

# washlet®

|         |   |
|---------|---|
| 安全上のご注意 | 2 |
| 使用上のご注意 | 5 |
| 機能の紹介   | 6 |
| 各部のなまえ  | 7 |

|         |    |
|---------|----|
| 取り付けかた  | 9  |
| ご使用前の確認 | 26 |

|               |    |
|---------------|----|
| 標準的な使いかた      | 28 |
| 温度調節のしかた      | 30 |
| 脱臭のしかた        | 32 |
| 便座・便ふたの開閉のしかた | 33 |
| 節電のしかた        | 35 |

|                   |    |
|-------------------|----|
| お手入れの前に           | 39 |
| 日常のお手入れ           | 40 |
| 念入りなお手入れ          | 41 |
| ●ウォシュレット本体、便座、便ふた | 41 |
| ●ウォシュレット本体と便器のすき間 | 43 |
| 定期的なお手入れ          | 43 |
| ●電源プラグ            | 43 |
| ●脱臭フィルター          | 44 |
| ●ノズル              | 45 |
| ●給水フィルター          | 45 |

|                            |    |
|----------------------------|----|
| 設定を変えたいときは                 | 47 |
| ●自動で標準の脱臭をする/しない           | 47 |
| ●自動でパワー脱臭をする/しない           | 47 |
| ●水勢ランプを点滅する/消灯する           | 48 |
| ●便座・便ふたが自動で閉まるまでの時間を変える    | 48 |
| ●自動で便ふたを開く/自動で便座・便ふたの両方を開く | 49 |
| ●便ふたを自動で閉閉する/しない           | 49 |

|                              |    |
|------------------------------|----|
| 凍結による破損の予防及び<br>長期間使わないときの処置 | 50 |
| はじめの設定一覧                     | 53 |
| 故障かな?と思ったら                   | 54 |
| 脱臭カートリッジの取り替えかた              | 58 |
| アフターサービス                     | 59 |
| 定期点検情報                       | 59 |
| 仕様                           | 60 |
| 交換部品/別売品                     | 61 |
| 定期的な点検                       | 63 |

## ウォシュレット® KS TCF376・TCF386



■このたびは、ウォシュレットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。  
この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■定期的に交換が必要な部品があります。  
詳しくは59ページ「アフターサービス」の「定期点検情報」をご覧ください。

◆“ウォシュレット”はTOTOの登録商標です。

商品の  
お問い合わせは

TOTO (株) お客様相談室へ  
TEL ☎0120-03-1010  
FAX ☎0120-09-1010  
受付時間：9:00-17:00 (夏期休暇・年末年始を除く)  
※携帯電話・PHSからのご利用は…093-951-2526 (有料) へ

修理のご用命は


安心・信頼の  
TOTOメンテナンス(株) 修理受付センターへ  
ホームページ <http://www.tom-net.jp/>  
TEL ☎0120-1010-05  
FAX ☎0120-1010-02  
受付：年中無休  
受付時間：8:00-19:00  
訪問修理：年中無休(一部地域を除く)  
営業時間：9:00-18:00  
※携帯電話 (PHSは除く) からのご利用は…0570-05-1010 (有料) へ

補修用品の  
ご購入は

TOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンターへ  
TEL ☎0120-8282-55  
FAX ☎0120-8272-99  
受付時間：平日 9:00-18:00  
土・日・祝日 10:00-18:00  
(夏期休暇・年末年始を除く)  
※携帯電話・PHSからのご利用は…093-952-8682 (有料) へ

### 愛情点検

### 長年ご使用のウォシュレットの点検を!

|  |  |              |  |
|--|--|--------------|--|
|  | <p>こんな症状は<br/>ありませんか?</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●水漏れする (配管接続部、ウォシュレット本体)</li> <li>●ウォシュレット本体や便座にひびや割れが入っている</li> <li>●異常な音やこげ臭いにおいがする</li> <li>●電源コードを動かすと電源が切れたり入ったりする</li> <li>●電源プラグや電源コードが異常に熱い</li> <li>●ウォシュレット本体や操作部が異常に熱い</li> <li>●その他の異常や故障がある</li> </ul> | <p>ご使用中止</p> | <p>このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、必ずTOTOメンテナンス(株) 修理受付センターにご相談ください。</p> <p>※異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。</p> |
|--|--|--------------|--|

この印刷用紙下データは、重度障がい者多数雇用企業 サンクア TOTO (株) で作成しました。  
「TOTOグループ」は障がい者雇用の推進に努力しております。

# 安全上のご注意

必ずお守りください。

この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

表示と意味は次のようになっています。

お守りいただく内容を絵表示で区分し、説明しています。

**警告**

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意**

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

| 絵表示の例 | 絵表示の意味                                      |
|-------|---|
|       | ⊘は、してはいけない「禁止」の内容です。<br>左図は、「分解禁止」を示します。    |
|       | ⓘは、必ず実行していただく「強制」の内容です。<br>左図は、「必ず守る」を示します。 |

**警告**

|  |   |
|--|---|
|  | ウォシュレット本体や電源プラグに水や洗剤をかけない<br>●火災や感電の原因になります。  |
|  | 浴室など湿気の多い場所には設置しない<br>●火災や感電の原因になります。   |
|  | 絶対に分解したり、修理・改造は行わない<br>●火災や感電の原因になります。  |
|  | ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない<br>●感電の原因になります。   |
|  | 雷が発生しているときは、電源プラグに触れない<br>●感電の原因になります。  |
|  | 故障したままでウォシュレットを使いつづけない<br>●次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて給水を止めてください。<br>故障とは・・・<br>・配管やウォシュレット本体から水漏れしている<br>・異音、異臭がしている<br>・製品が異常に熱い<br>●故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。<br>☎アフターサービスは59ページ<br>☎重大事故防止のためのお願いは62ページ |

**警告**

電源コード・電源プラグや便座コードを破損するようなことはしない  
●傷つけない、加工しない、無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない、重いものを載せない、束ねない、挟み込まない、加熱しない  
●傷んだまま使用すると、火災、感電、ショートの原因になります。

ガタついているコンセントは使わない  
●火災や感電の原因になります。

指定する電源（交流100V）以外では使用しない  
●火災の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない  
●たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

水道水および飲用可能な井戸水（地下水）以外では使用しない  
●皮膚の炎症などを起こす原因になります。

給水位置の真下のコンセントを使用したり、給水ホースと電源プラグ、コンセントを接触させない  
●結露水などにより、コンセントに水がかかり火災や感電の原因になります。

車輻・船舶など、移動体への設置はしない  
●火災や感電、故障などの原因になります。  
●ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。

逆流防止装置（バキュームブレーカー・リング）は水の安全を確保するために定期的な点検を行う  
●逆流防止装置（バキュームブレーカー・リング）が正常に機能しないと、状況によっては一度吐出した水が逆流する原因になります。  
☎定期点検情報は59ページ

低温やけどに注意する  
●ながい時間便座に座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。  
●次のような方が暖房便座や温風乾燥をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」、乾燥の温度調節を「低」にしてください。  
・お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方  
・病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方  
・眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方  
・深酒をされた方、疲労の激しい方など眠り込むおそれのある方

強い力や衝撃を与えない  
●ウォシュレット本体がはずれて落下し、転倒してけがをする原因になります。  
※座る動作に障がいのある方がご使用になる場合は、過剰な横荷重が加わることにより、便座がはずれて転倒しけがをすることがありますので、固定部を専用部品に取り替えてください。(有料)  
取り替えはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターへご依頼ください。(☎59ページ)

電源プラグの刃などに付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む  
●火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、かわいた布でふいてください。

電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く  
●コードを引っ張ると電源プラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。

お手入れのときに必ず電源プラグをコンセントから抜く  
●感電の原因になります。  
※「ノズルそうじスイッチ」機能使用時は除く

アース（D種接地）工事がされていることを確認する  
●アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電する原因になります。  
アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。

## 注意



火気禁止

たばこなどの火気類を近づけない

- 火災の原因になります。

温風吹出口に指やものを入れない

吹出口に手を置かない、衣服をかぶせない

- やけど、感電、焼損の原因になります。



プラスチック部分（ウォシュレット本体など）のお手入れをするときは、  
うすめた台所用洗剤（中性）を使用し、次のものは使わない

〔トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンジャー及びナイロンたわしなど〕

- プラスチックを傷め、割れてけがをする原因になります。
- 給水ホースを傷め、水漏れの原因になります。

便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乗らない、  
重いものを載せない

- 割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。



便座・便ふたを持って製品を持ち上げない

- ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。



便ふたをはずした状態で便座を使用しない

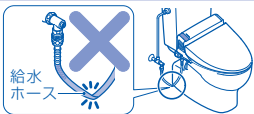
- 便座がはずれて落下し、けがをする原因になります。

止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない

- 水が噴き出します。 (給水フィルターのお手入れは45ページ)

給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない

- 水漏れの原因になります。



禁止

施工は施工説明書に従って確実に行う

- 正しく取り付けしていないと水漏れ、感電、火災の原因になります。(取り付けかは9ページ)

長期間使用しないときは止水栓を閉めて水を抜き、電源プラグを抜く

(水抜きのはがしは51ページ)

- 再使用するときは、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になりますので、再通水してご使用ください。(再通水のはがしは52ページ)

水漏れが発生したときは、  
止水栓を閉めて給水を止める



給水フィルター付水抜栓を取り付けるときは確実に締める

- 確実に締めないと水漏れの原因になります。

凍結による破損の予防を行う

- 凍結すると給水配管やウォシュレット本体内部が破損して、水漏れする原因になります。
- 暖房するなどしてトイレをあたためてください。(凍結による破損の予防は50～52ページ)



必ず守る

はじめに

# 使用上のご注意

次のことをお守りください。

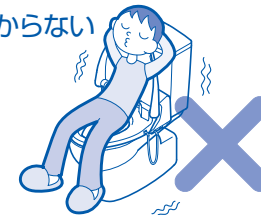
傷つきや破損を防ぐために！

ウォシュレット本体、便座、便ふたなどのプラスチック部分はかわいた布やトイレットペーパーなどでふかない

水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください

(お手入れのしかたは39ページ)

便ふたに寄りかからない



落雷の可能性のある場合は…

電源プラグを抜く

故障の原因になります。



故障を防ぐために！

ウォシュレット本体やノズルに小便がかからないようにする



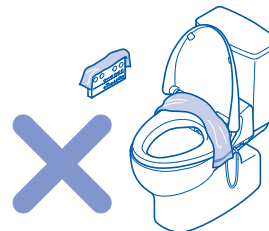
便ふたをはずしたまま使用しない

誤作動などを防ぐために！

着座センサー、人体検知センサーおよびリモコン送信部・受信部をおおわない

ウォシュレットが誤作動する原因になります。小さなお子様などが使用される場合はセンサーが検知されにくいことがあります。

(人体検知センサーについては33ページ)



着座センサーとは…

- 着座センサーは人が座ったことを検知するものです。
- 着座センサーからは図のように赤外線が出ています。
- 使用状態によっては着座センサーがはたらきにくくなる場合があります。

(57ページ)



ラジオなどはウォシュレットから離して使う

ラジオに雑音が入ることがあります。

直射日光が当たらないようにする

変色や暖房便座の温度ムラが生じたり、リモコンでの作動不良の原因になります。

便座の上に幼児用補助便座、やわらか補高便座などを置いて使用した場合は、使用後取りはずす

- 一部の機能が使用できなくなることがあります。
- 着座センサーが検知してリモコン操作を受け付けることがあります。

安全上のご注意／使用上のご注意

# 機能の紹介

製品名称、製品品番は便ふたの裏に記載しています。

## 洗浄機能

|       |                         | TCF376 | TCF386 | 参照ページ |
|-------|-------------------------|--------|--------|-------|
| おしり洗浄 | おしりを洗います。               | ○      | ○      | 28    |
| ビデ洗浄  | 女性のビデとして使えます。           | ○      | ○      | 28    |
| 水勢調節  | 水勢の強弱を調節できます。           | ○      | ○      | 28    |
| ムーブ洗浄 | ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。 | ○      | ○      | 28    |

## 快適機能

|              |                                 | TCF376 | TCF386 | 参照ページ |
|--------------|---------------------------------|--------|--------|-------|
| 暖房便座         | 便座をあたためます。                      | ○      | ○      | —     |
| 温風乾燥         | ぬれた部分をかわかします。                   | —      | ○      | 29    |
| 温度調節         | 温水、便座、乾燥 (TCF386のみ) の温度を調節できます。 | ○      | ○      | 30、31 |
| 脱臭           | 便器内のおいを取ります。                    | ○      | ○      | 32    |
| パワー脱臭        | 吸い込む力をアップさせて便器内のおいを取ります。        | ○      | ○      | 32    |
| オートパワー脱臭     | 便座から立ち上がると自動でパワー脱臭を行います。        | ○      | ○      | 32    |
| リモコン         | ラクな姿勢で操作できます。                   | ○      | ○      | 8     |
| 着座センサー       | 便座に座ると各機能がはたらきます。               | ○      | ○      | 5     |
| リモコン便座・便ふた開閉 | リモコンで便座・便ふたの開閉ができます。            | ○      | ○      | 33    |
| オート開閉        | 人を検知して自動で便ふたを開閉します。             | ○      | ○      | 33、34 |

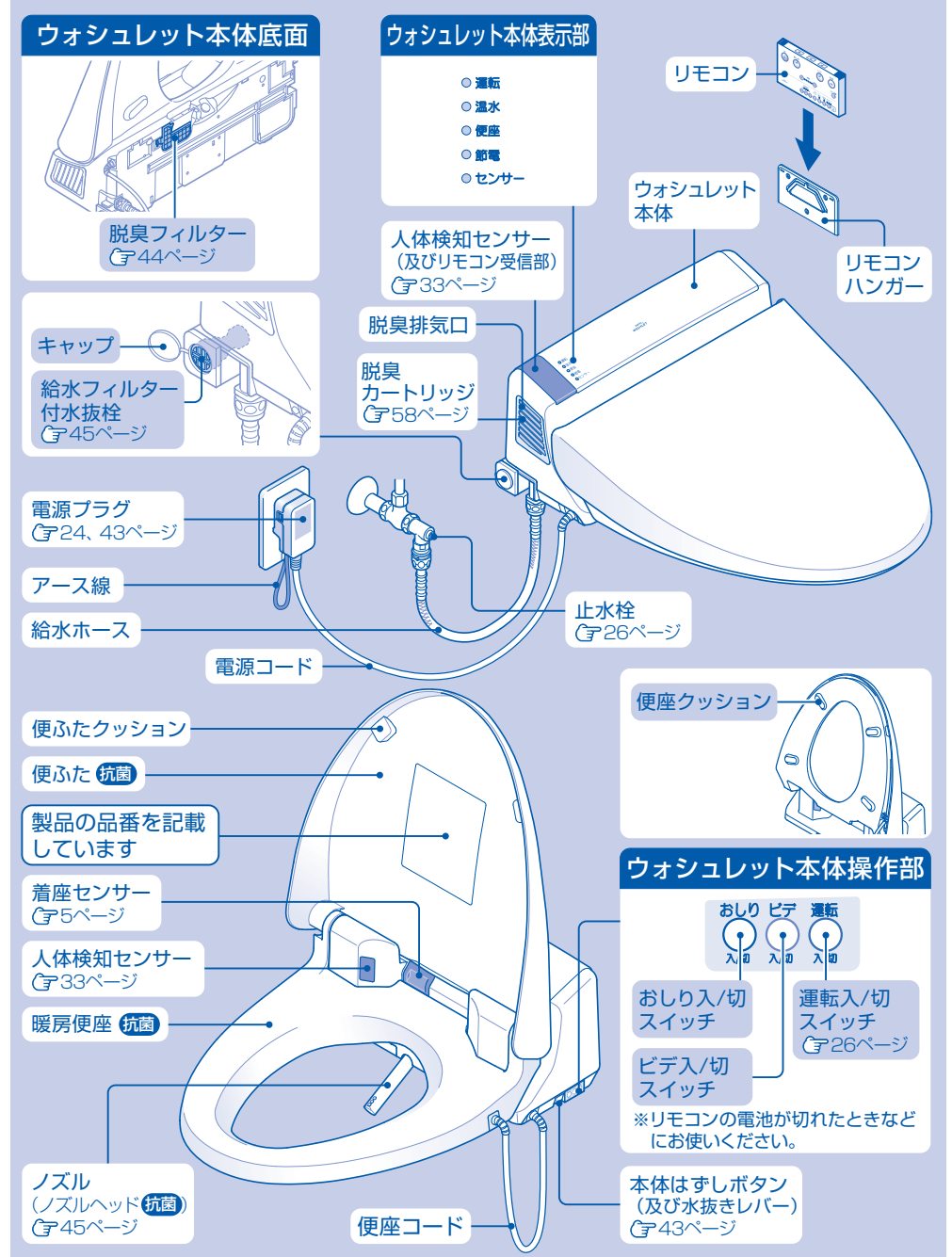
## 節電機能

|           |  | TCF376 | TCF386 | 参照ページ |
|-----------|--|--------|--------|-------|
| タイマー節電    | 一度設定すると毎日その時間に温水と便座のヒータが切れて節電します。<br>(節電時間は3・6・9時間のいずれかに設定できます。) | ○      | ○      | 36    |
| おまかせ節電    | トイレをあまり使用しない時間帯を記憶して、自動で便座の温度を下げて節電します。                          | ○      | ○      | 37    |
| 運転入/切スイッチ | このスイッチを「切」にすることで暖房便座などの運転を停止して、こまめな節電ができます。                      | ○      | ○      | 7、26  |

## 清潔機能


|                  |  | TCF376 | TCF386 | 参照ページ  |
|------------------|--|--------|--------|--------|
| 便座・便ふた着脱         | 便座・便ふたが簡単に、取りはずせます。お掃除も簡単です。           | ○      | ○      | 41、42  |
| ウォシュレット本体ワンタッチ着脱 | ウォシュレット本体がワンタッチではずせます。便器の奥まで簡単に掃除できます。 | ○      | ○      | 43     |
| 抗菌               | 便座、スイッチなど直接肌がふれやすいところに抗菌処理をしています。      | ○      | ○      | 7、8、60 |
| セルフクリーニング        | 洗浄の前後に、ノズル先端部を自動でしっかり洗います。             | ○      | ○      | —      |
| ノズルまるごと洗浄        | ノズルが伸出・収納するときに、ノズル本体をしっかりと洗います。        | ○      | ○      | —      |
| クリーンコートノズル       | ノズル本体に汚れの付きにくいコーティングをしています。            | ○      | ○      | —      |
| ノズルそうじスイッチ       | ノズルがお湯を出さずに伸出しますので、お掃除もラクにできます。        | ○      | ○      | 45     |


# 各部のなまえ





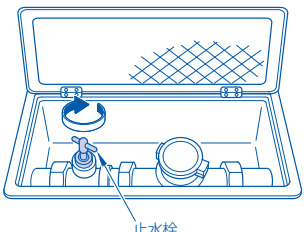
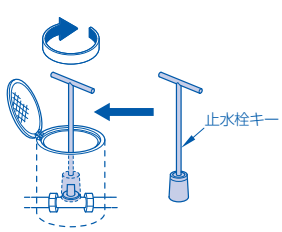
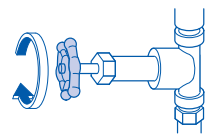
## 取り付け前のご注意

- すでにベースプレートが付いている製品を取り替える場合でも必ず同梱のベースプレートに取り替えてください。  
※旧型のベースプレートではウォシュレットの取り付けができません。
- リモコンの  を押して便ふたを開いたとき、便ふたがロータンクふたや壁に当たる場合は、当たり音軽減のため同梱のクッションを貼り付けてください。

- 1 製品への通電及び通水は取付作業をすべて終えてから行ってください。
- 2 便器に取り付ける前に、ウォシュレット本体にベースプレートをセットして通電しないでください。  
温水タンクが空の状態ヒータが入るため故障の原因になります。
- 3 電源は交流100V (50/60Hz)、定格消費電力は 417Wです。必ずこの電力に適した配線をしてください。  
(ウォシュレット専用の配線をおすすめします。)
- 4 電源コードの長さは約1mです。コンセントはこの長さに適した位置に設置しているか確認してください。
- 5 給水圧力は0.05MPa (流動圧) ~0.75MPa (静水圧) です。この圧力範囲でご使用ください。
- 6 給水温度は0~35℃です。この温度範囲でご使用ください。
- 7 給水ホースの長さは約970mmです。給水取り出し位置は、ウォシュレット本体が着脱できる余裕を設けてください。  
もし給水ホースの長さが足りない場合は、23ページ「**⑥** 給水ホースを接続する」の**④**項に長い給水ホースを記載していますので適切な長さのホースを選んでください。  
お求めは**TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンター**  
TEL ☎0120-8282-55 FAX ☎0120-8272-99へご連絡ください。
- 8 内ねじタイプの止水栓の場合や温水洗浄便座 (TOTO品) からの取り替えの場合、同梱のロータンク接続用フレキホースを使用します。もし、フレキホースの長さが合わない場合は、14、18、19ページ「ロータンク接続用フレキホース (同梱品 ) を取り付ける」に長さ違いのフレキホースを記載していますので適切な長さのフレキホースを選んでください。  
お求めは**TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンター**  
TEL ☎0120-8282-55 FAX ☎0120-8272-99へご連絡ください。  
※内ねじタイプの止水栓で普通、暖房便座から取り替える場合は、フレキホースを使用せず既設の給水管を切断して使用することもできます。 (P14ページ)
- 9 フラッシュバルブ式便器への取り付けは、専門業者による取り付けが必要です。  
※出荷前に通水検査をしていますので、製品内に水が残っている場合がありますが、製品には問題ありません。

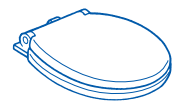

## 1 作業を始める前に水道の元栓を閉める

元栓を閉めるときは、ガス給湯機や洗濯機などの使用を止めてください。

| 水道メーターと一体になった元栓の場合   | 埋込み式の元栓の場合  | マンションなどの場合  |
|--|---|---|
| メーターボックスの止水栓を閉める   | 止水栓キーなどで閉める   | 玄関入口横の扉の中などにあります。   |
|  |  |  |

元栓を閉めた後に、近くの蛇口などで水が出ないことを確認してください。


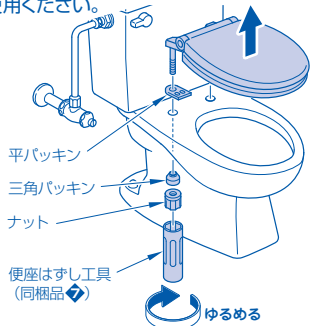


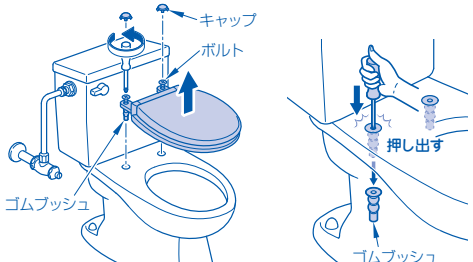
## 2 現在ご使用の便座を確認する

| 普通便座・暖房便座(ウォームレット)の場合   | 温水洗浄便座 (ウォシュレット) の場合  |
|---|---|
|  |  |
| 引き続き<br><b>3-1 普通・暖房便座から取り替える</b><br>にお進みください。                                      | <b>3-2 温水洗浄便座から取り替える</b><br>にお進みください。<br>(P15ページ)                                   |



## 3-1 普通・暖房便座から取り替える

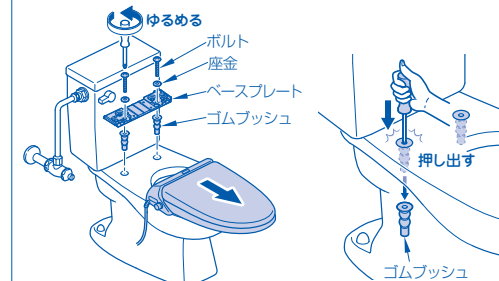
### 1 普通・暖房便座を取りはずす

※水道の元栓を閉め、近くの蛇口などで水が出ないことを確認してください。

| ボルトナットで便座が取り付けられている場合   | ゴムブッシュで便座が取り付けられている場合  |
|---|--|
| <p>便座はすし工具 (同梱品 ) でナット (左右2個) をはずし、便座を取りはずしてください。<br/>※金属ナットがさびてゆるまなときは、市販のスプレー剤をご使用ください。</p>  | <p>①キャップをはずす<br/>②ボルトを  ドライバーでゆるめてはずし、便座を取りはずす<br/>※ゴムブッシュがはずしにくいときは、便座やボルトを取り除いた後に  ドライバーで上から押さえて、下から取りはずしてください。</p>  |

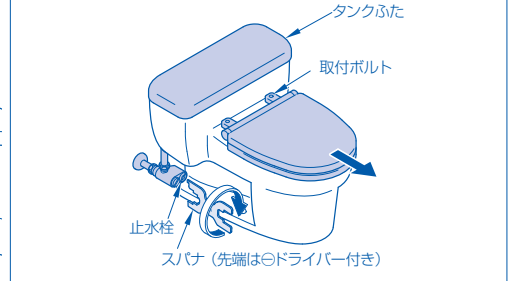
### ベースプレートで便座が取り付けられている場合

- 1 本体を取りはずす
- 2 ベースプレートのボルトを  ドライバーでゆるめて取りはずす  
※ゴムブッシュがはずしにくいときは、ボルト・座金・ベースプレートを取り除いた後に  ドライバーで上から押さえて、下から取りはずしてください。

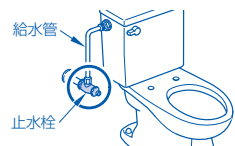


### ワンピース便器に便座が取り付けられている場合

- 1 止水栓を閉める
- 2 タンク下側のナット (左右2個) をゆるめて便座を取りはずす  
※便器の種類によっては、タンク内にナットがあります。タンクふたをはずして、ナットをゆるめて便座を取りはずしてください。



## ②現在ご使用の 止水栓タイプを確認する



| 一般的な止水栓                                      |          | 内ねじタイプの止水栓                              |          | 寒冷地の場合   |
|--|----------|---|----------|--|
| [アングル形]                                      | [ストレート形] | [アングル形]                                 | [ストレート形] |  |
| 外径13mmの給水管<br>止水栓                            |          | 外径13mmの給水管<br>本体の内側にねじが切つてあるタイプ<br>止水栓  |          |  |
| 引き続き<br>③一般的な止水栓に<br>分岐金具を取り付ける<br>にお進みください。 |          | ④内ねじタイプの止水栓に<br>分岐金具を取り付ける<br>にお進みください。 |          | <p>専門業者による取り付けが必要です。<br/>お近くの販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センター<br/>TEL ☎0120-1010-05<br/>FAX ☎0120-1010-02<br/>にご依頼ください。</p> |

☎13ページ

## ③一般的な止水栓に分岐金具を取り付ける

同梱品⑤の専用スパナを使用し、取りはずし・取り付けを行ってください。

**①既設止水栓の部品を取りはずす**

①ロータンクの水を流す  
(給水管内の圧抜きです。)  
●ロータンクに給水されないことを確認してください。

※配管内の残水を洗面器などで受ける

②キャップナットをはずす

※転居などのため取りはずした部品の保管をおすすめします。

③スピンドルを回して取りはずす

**②分岐金具(同梱品⑤)を止水栓に取り付ける**

①スピンドルを分岐金具から引っ張ってはずし、止水栓の奥までねじ込む

②スピンドルに分岐金具(パッキン付)を通して取り付ける

③分岐金具の袋ナットを止水栓に締め付ける  
※分岐金具は給水ホースを自由に動かせるように回転する構造になっています。

④分岐金具を取り付けた後、止水栓は必ず締め込む

※給水ホース接続部は下に向ける

スパナ(先端は⊖ドライバー付き)

**取付完成図**

回転構造

☎20ページ ④ベースプレートを取り付けるにお進みください。

## ④内ねじタイプの止水栓に分岐金具を取り付ける

同梱品⑤の専用スパナを使用し、取りはずし・取り付けを行ってください。

※トイレの止水栓を開めることにより、ロータンクの給水を止めることもできます。

**①ロータンクの水を抜く**

①止水栓をいっぱい閉める

②ロータンクふたをはずす  
●手洗い付きの場合は接続ホースをはずしてください。

③ロータンクの水を流す  
(給水管内の圧抜きです。)  
●ロータンクに給水されないことを確認してください。

**②給水管を取りはずす**

注意  
消音ブッシュがある場合は取り付けたままにしてください。

①上下のナットをゆるめる

②給水管を取りはずす

注意  
ボールタップ本体をしっかり持ってナットをゆるめてください。

※転居などのため取りはずした部品の保管をおすすめします。

※配管内の残水を洗面器などで受ける

**③分岐継手(同梱品⑥)を止水栓に取り付ける**

①分岐継手の袋ナットを止水栓に締め付ける

②スピンドルごと分岐金具を分岐継手に差し込む  
※スピンドルは回転しますが、止水機能はありません。

③分岐金具の袋ナットを分岐継手に締め付ける  
※分岐金具は給水ホースを自由に動かせるように回転する構造になっています。

**ワンピース便器の場合の取付完成図**

**【取付手順】**

- ①止水栓を閉める
- ②ふさぎナット、ゴムパッキンをはずす(既設品)
- ③パッキンをセットして分岐継手を取り付ける
- ④分岐金具(スピンドル付)を分岐継手に取り付ける
- ⑤②のふさぎナット、ゴムパッキンを分岐継手に取り付ける

**【確認】**

- ⑥接続部から水漏れがないか確認する

分岐継手(同梱品⑥) 便器

ふさぎナット、ゴムパッキン(既設の止水栓のものをはずして付け替える)

分岐金具(同梱品⑤)

※この部分を回しても止水できません。

**取付完成図**

回転構造

※この部分を回しても止水できません。

取り付けかた

#### ④ ロータンク接続用フレキホース（同梱品）を取り付ける

※フレキホースは接続の向きが決まっていますのでご注意ください。（両端のナットの形状が違います。）

ゴムパッキン  
（消音プッシュがある場合は不要）

ボールタップ本体

浮玉

フィルター  
（凸部がロータンク側になります。）

①ロータンク（ボールタップ）側のナット（大）を締め付ける

ロータンク接続用フレキホース（同梱品）

※フレキホースを折り曲げたり、つぶしたりしないでください。

ナット（大）

②分岐継手側のナット（小）を締め付ける

ナット（小）

パッキン

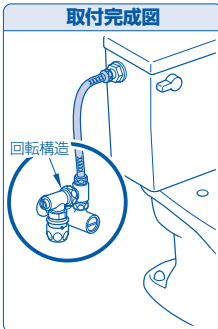
分岐継手

止水栓

#### 注意

- ボールタップ本体をしっかり持ってナット（大）を確実に締め付けてください。
- ボールタップ本体が傾いて取り付けられるとロータンクの給水不良や、止水不良の原因になります。
- 浮玉が正常に動くことを確認してください。

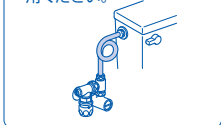
#### 取付完成図



※ロータンク接続用フレキホースの長さが合わないときは、下図のA寸法に合ったフレキホースを右表より選んでご購入ください。（同梱品のフレキホースの長さは400mmです。）

| A寸法 (mm) | フレキホース長さ (mm) | 品番                  | 希望小売価格               |
|----------|---------------|---------------------|----------------------|
| 120~150  | 200           | TCA61-2R            | ¥1,450<br>(税込¥1,523) |
| 150~200  | 450           | TCA61-1N            | ¥1,700<br>(税込¥1,785) |
| 200~250  | 300           | TCA61-3R            | ¥1,550<br>(税込¥1,628) |
| 250~400  | 400           | 同梱のフレキホースで取り付けできます。 |                      |

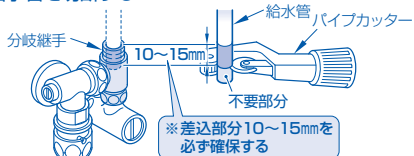
※A寸法が150~200mmの場合は、450mmのフレキホースをループさせてご使用ください。



●仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

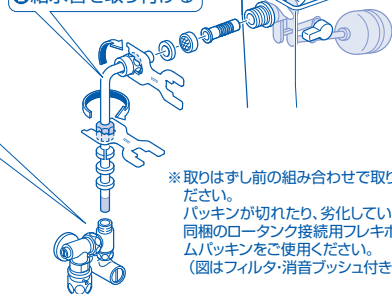
ロータンク接続用フレキホースを使用せずに取りはずした給水管を切断して使用することもできます。

①給水管を切断する



- 給水管の切断はパイプカッターを使用してください。
- 切断後は切粉を取り除いてください。

②給水管を取り付ける



※取りはずし前の組み合わせで取り付けください。パッキンが切れたり、劣化している場合は同梱のロータンク接続用フレキホースのゴムパッキンをご使用ください。（図はフィルター・消音プッシュ付きの場合）

☞20ページ ④ベースプレートを取り付ける にお進みください。

## 3-2 温水洗浄便座から取り替える

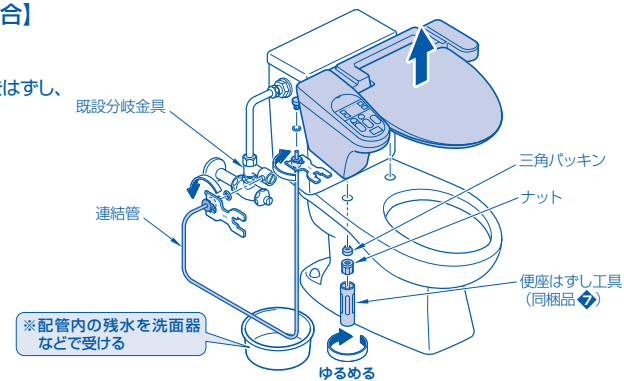
### ① 温水洗浄便座を取りはずす

※水道の元栓を閉め、近くの蛇口などで水が出ないことを確認してください。

TOTOウォシュレット（代表例を示す）

【ボルトナットで取り付いている場合】

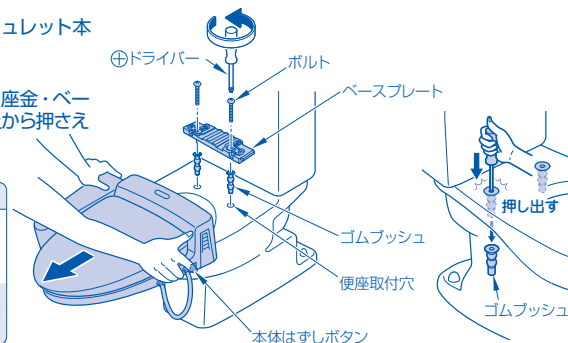
- ①電源プラグをコンセントから引き抜く
- ②連結管のナットをゆるめ、取りはずす
- ③便座はずし工具（同梱品）でナットをはずし、ウォシュレットを取りはずす



※配管内の残水を洗面器などで受ける

【ベースプレートで取り付いている場合】

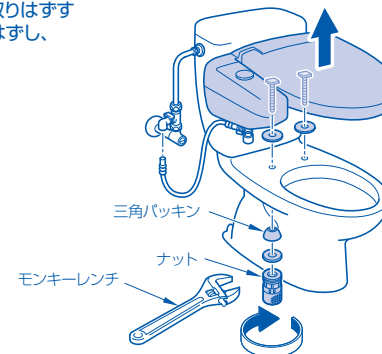
- ①右側の本体はずしボタンを押したままウォシュレット本体を手前に引く
  - ②ベースプレートのボルトをゆるめてはずす
- ※ゴムプッシュがはずしにくいときは、ボルト・座金・ベースプレートを取り除いた後に⊕ドライバーで上から押さえて、下からはずしてください。



**注意**  
すでにベースプレートが付いている製品を取り替える場合でも必ず同梱のベースプレートに取り替えてください。  
※既設（旧型）のベースプレートではウォシュレットが作動しません。（新型のベースプレートは本体着脱検出用のスイッチを内蔵しています。）

TOTOウォシュレット以外（代表例を示す）

- ①電源プラグをコンセントから引き抜く
- ②給水ホースのナットをゆるめ、取りはずす
- ③モンキーレンチなどでナットをはずし、温水洗浄便座を取りはずす

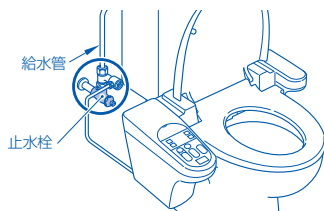


取り付けかた



## ②現在ご使用の 止水栓タイプを確認する

※製品の違いやメーカーの違いによって、分岐金具の形状が異なりますが、取り替えかたの手順は同じです。



| 一般的な止水栓                                |  | 内ねじタイプの止水栓   |  |
|--|--|--|--|
| <p>[TOTO品]</p> <p>既設給水管<br/>既設分岐金具</p> | <p>[他社品]</p> <p>既設給水管 (そのまま使用できます。)<br/>既設分岐金具<br/>既設給水管 (そのまま使用できます。)<br/>既設分岐金具</p> <p>※このタイプの止水栓及び分岐金具の場合、既設給水管は取りはずさずそのまま使用できます。</p> <p>他社品は<br/>③-1 普通・暖房便座から取り替える</p> <p>①一般的な止水栓に分岐金具を取り付ける<br/>にお進みください。</p> | <p>[他社品]</p> <p>既設給水管<br/>既設分岐金具<br/>既設給水管<br/>既設分岐金具<br/>既設給水管<br/>既設分岐金具</p> <p>④内ねじタイプの止水栓に分岐金具を取り付ける<br/>にお進みください。</p> |  |

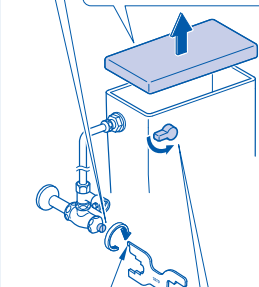
## ③一般的な止水栓に分岐金具を取り付ける

同梱品⑤の専用スパナを使用して取りはずし・取り付けを行ってください。

### ①ロータンクの水を抜く

#### ①止水栓をいっぱいにかめる

②ロータンクふたをはずす  
●手洗い付きの場合は接続ホースをはずしてください。



④ロータンクの水を流す (給水管内の圧抜きです。)  
●ロータンクに給水されないことを確認してください。

### ②既設分岐金具と給水管を取りはずす

#### 注意

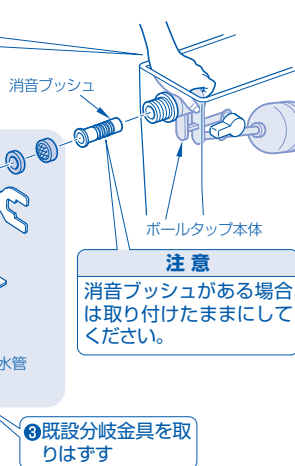
ボールタップ本体をしっかり持ってナットをゆるめてください。

#### ①上下のナットをゆるめる

※転居などのため取りはずした部品の保管をおすすめします。

#### ②給水管を取りはずす

※配管内の残水を洗面器などで受ける



注意  
消音プッシュがある場合は取り付けただままにしてください。

③既設分岐金具を取りはずす

⑫ページ

⑮ページ

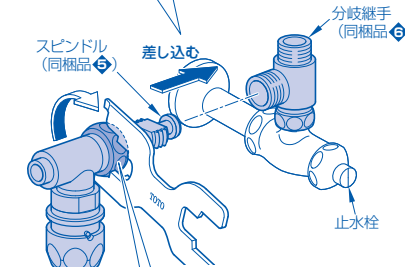
## ③分岐継手 (同梱品⑥) を止水栓に取り付ける

### ①分岐継手の袋ナットを止水栓に締め付ける



### ②スピンドルごと分岐金具を分岐継手に差し込む

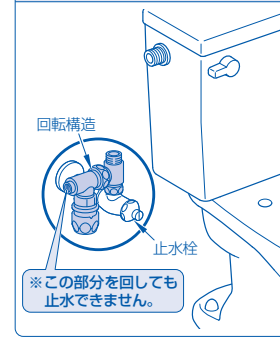
※スピンドルは回転しますが、止水機能はありません。



### ③分岐金具の袋ナットを分岐継手に締め付ける

※分岐金具は給水ホースを自由に動かせるように回転する構造になっています。

### 取付完成図



※この部分を回しても止水できません。

## ④ロータンク接続用フレキホース (同梱品⑦) を取り付ける

※フレキホースは接続の向きが決まっていますのでご注意ください。(両端のナットの形状が違います。)

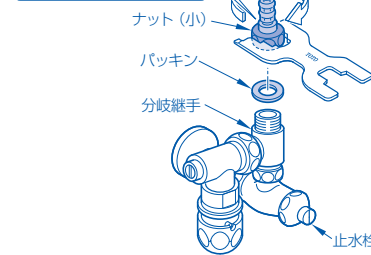
ゴムパッキン (消音プッシュがある場合は不要)

フィルター (凸部がロータンク側になります。)

### ①ロータンク (ボールタップ) 側のナット (大) を締め付ける

ロータンク接続用フレキホース (同梱品⑦)  
※フレキホースを折り曲げたり、つぶしたりしないでください。

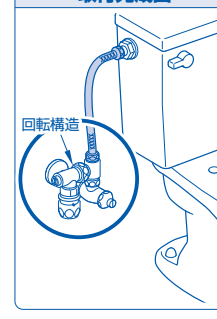
### ②分岐継手側のナット (小) を締め付ける



### 注意

- ボールタップ本体をしっかり持ってナット (大) を確実に締め付けてください。
- ボールタップ本体が傾いて取り付けられるとロータンクの給水不良や止水不良の原因になります。
- 浮玉が正常に動くことを確認してください。

### 取付完成図

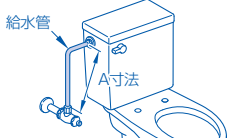


取り付けかた

※ロータンク接続用フレキホースの長さが合わないときは、下図のA寸法に合ったフレキホースを右表より選んでご購入ください。  
(同梱品のフレキホースの長さは400mmです。)

| A寸法 (mm) | フレキホース長さ (mm) | 品番                  | 希望小売価格            |
|----------|---------------|---------------------|-------------------|
| 120~150  | 200           | TCA61-2R            | ¥1,450 (税込¥1,523) |
| 150~200  | 450           | TCA61-1N            | ¥1,700 (税込¥1,785) |
| 200~250  | 300           | TCA61-3R            | ¥1,550 (税込¥1,628) |
| 250~400  | 400           | 同梱のフレキホースで取り付けできます。 |                   |

※A寸法が150~200mmの場合は、450mmのフレキホースをループさせてご使用ください。



●仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

☞20ページ **4 ベースプレートを取り付ける** にお進みください。

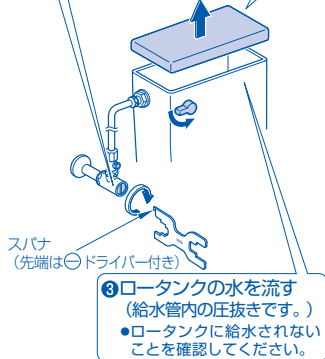
## ④内ねじタイプの止水栓に分岐金具を取り付ける

同梱品⑤の専用スパナを使用して取りはずし・取り付けを行ってください。  
※トイレの止水栓を閉めることにより、ロータンクの給水を止めることもできます。

### ①ロータンクの水を抜く

#### ①止水栓をいっばいに閉める

- ②ロータンクふたをはずす  
●手洗い付きの場合は接続ホースをはずしてください。



### ②既設分岐金具と給水管を取りはずす

#### 注意

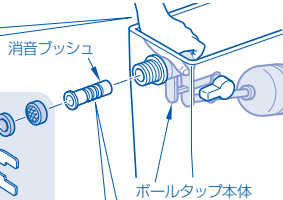
ボールタップ本体をしっかり持ってナットをゆるめてください。

#### ①上下のナットをゆるめる

※転居などのため取りはずした部品の保管をおすすめします。

#### ②給水管を取りはずす

※配管内の残水を洗面器などで受ける



注意  
消音ブッシュがある場合は取り付けたままにしてください。

#### ③既設分岐金具を取りはずす

### ③分岐継手 (同梱品⑤) を止水栓に取り付ける

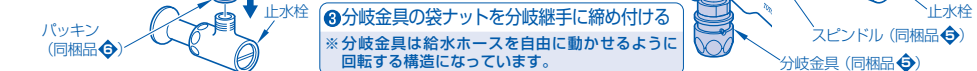
#### ①分岐継手の袋ナットを止水栓に締め付ける

#### ②スピンドルごと分岐金具を分岐継手に差し込む

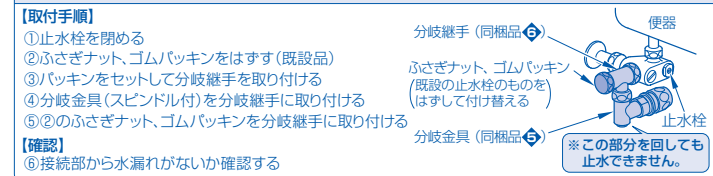
※スピンドルは回転しますが、止水機能はありません。

#### ③分岐金具の袋ナットを分岐継手に締め付ける

※分岐金具は給水ホースを自由に動かせるように回転する構造になっています。



### ワンピース便器の場合の取付完成図



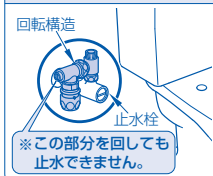
#### 【取付手順】

- ①止水栓を閉める
- ②ふさぎナット、ゴムパッキンをはずす(既設品)
- ③パッキンをセットして分岐継手を取り付ける
- ④分岐金具(スピンドル付)を分岐継手に取り付ける
- ⑤②のふさぎナット、ゴムパッキンを分岐継手に取り付ける

#### 【確認】

- ⑥接続部から水漏れがないか確認する

### 取付完成図

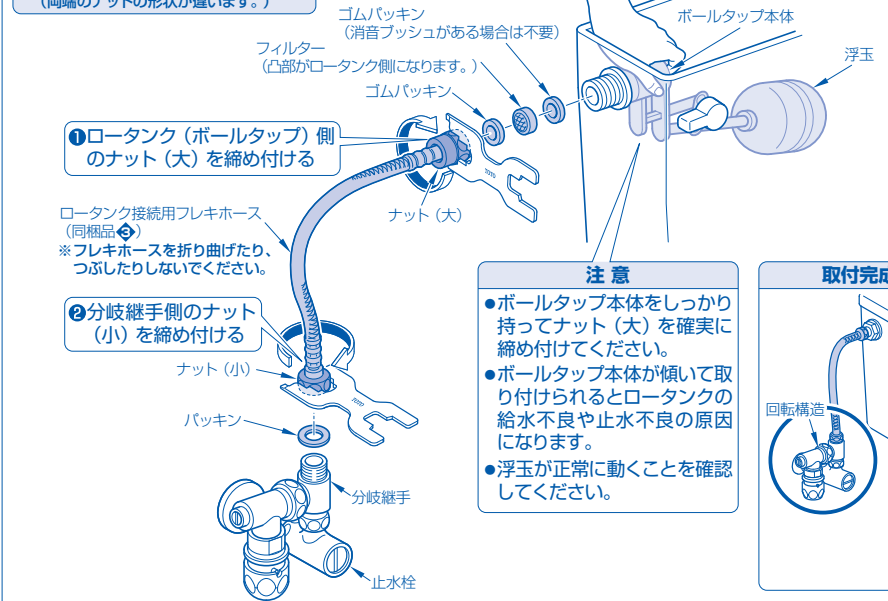


#### 取付完成図

※この部分を回しても止水できません。

## ④ロータンク接続用フレキホース (同梱品⑤) を取り付ける

※フレキホースには接続の向きが決まっていますのでご注意ください。  
(両端のナットの形状が違います。)



#### ①ロータンク (ボールタップ) 側のナット (大) を締め付ける

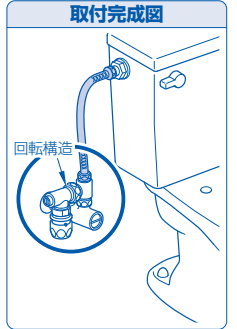
#### ②分岐継手側のナット (小) を締め付ける

※フレキホースを折り曲げたり、つぶしたりしないでください。

#### 注意

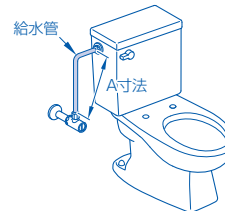
- ボールタップ本体をしっかり持ってナット (大) を確実に締め付けてください。
- ボールタップ本体が傾いて取り付けられるとロータンクの給水不良や止水不良の原因になります。
- 浮玉が正常に動くことを確認してください。

#### 取付完成図



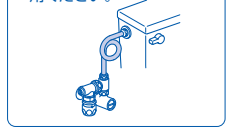
※ロータンク接続用フレキホースの長さが合わないときは、下図のA寸法に合ったフレキホースを右表より選んでご購入ください。  
(同梱品のフレキホースの長さは400mmです。)

| A寸法 (mm) | フレキホース長さ (mm) | 品番                  | 希望小売価格            |
|----------|---------------|---------------------|-------------------|
| 120~150  | 200           | TCA61-2R            | ¥1,450 (税込¥1,523) |
| 150~200  | 450           | TCA61-1N            | ¥1,700 (税込¥1,785) |
| 200~250  | 300           | TCA61-3R            | ¥1,550 (税込¥1,628) |
| 250~400  | 400           | 同梱のフレキホースで取り付けできます。 |                   |



●仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※A寸法が150~200mmの場合は、450mmのフレキホースをループさせてご使用ください。



☞20ページ **4 ベースプレートを取り付ける** にお進みください。

# 4 ベースプレートを取り付ける

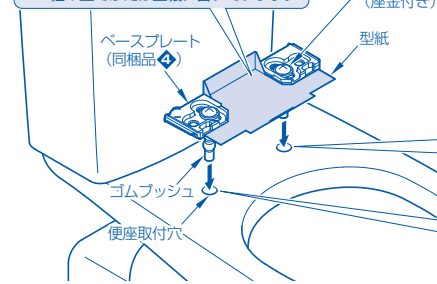
## 1 取付準備

### ① ベースプレート (同梱品④) をセットする

ベースプレートに付いている型紙はウォシュレットの取付位置を決めるためのものです。この型紙を用いて正しくセットしてください。

#### ① 型紙を組み立てる

※組み立てかたは型紙に書いています。

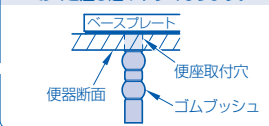


#### 注意

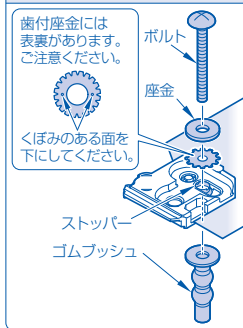
ベースプレートを分解しないでください。万一分解された場合は右図の順番で組み付けを行ってください。

#### ② ゴムブッシュを便座取付穴に押し込む (左右2か所)

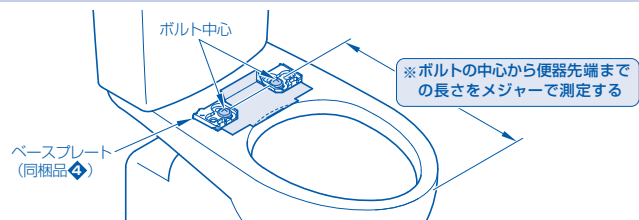
※ゴムブッシュの表面を水でぬらしておくとし込みやすくなります。



#### ベースプレート組付方法



### ② 便器のサイズを調べる



約47cm: 大形サイズの便器です。

約44cm: 普通サイズの便器です。

引き続き  
②大形サイズ便器の場合の  
ベースプレート位置  
にお進みください。

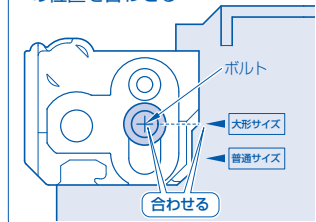
③普通サイズ便器の場合の  
ベースプレート位置  
にお進みください。

☞21ページ

## ② 大形サイズ便器の場合のベースプレート位置

ベースプレートの位置を決める

### ① ボルトの中心と型紙の大形サイズの位置を合わせる



ウォシュレットの背面に相当します。

ベースプレート (同梱品④)

型紙

黒線  
ノズル下部の位置に相当します。

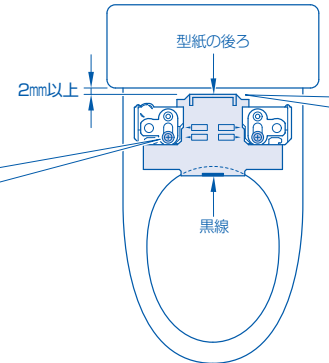
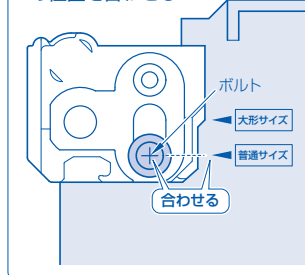
※ここにすき間があいても問題ありません。

☞21ページ ④ベースプレートを固定するにお進みください。

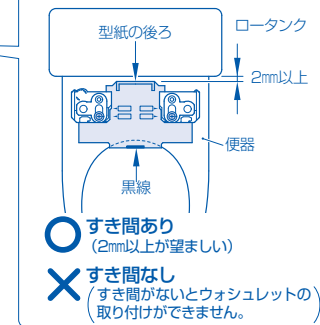
## ③ 普通サイズ便器の場合のベースプレート位置

ベースプレートの位置を決める

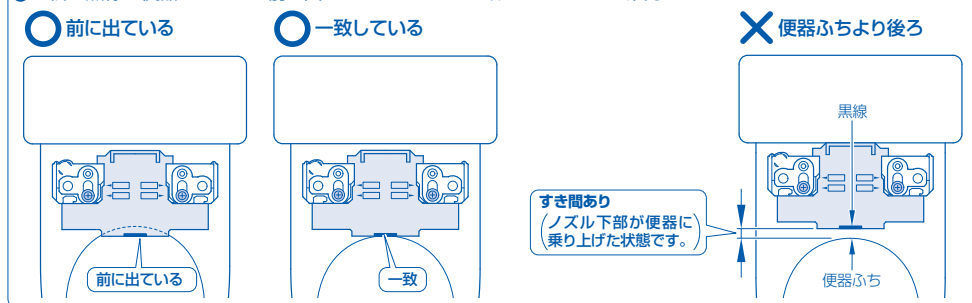
### ① ボルトの中心と型紙の普通サイズの位置を合わせる



### ② ロータンクと型紙の後ろにすき間があることを確認する

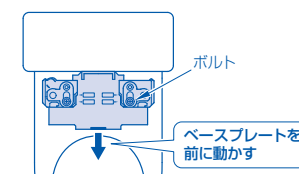


### ③ 型紙の黒線が便器のふちより前に出ているか、または一致していることを確認する



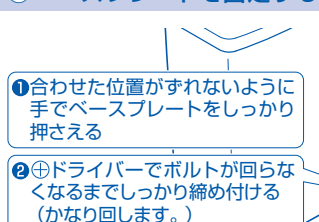
### ②③の条件が×の場合

片方でも×の場合は右図のようにベースプレートを動かして②、③の条件が両方○になるようにしてください。

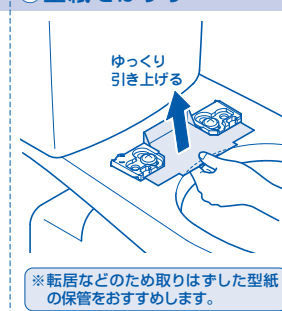


## ④ ベースプレートを固定する

### ① ベースプレートを固定する



### ② 型紙をはずす



取り付けかた

## 5 ウォシュレット本体を取り付ける

### ウォシュレット本体の取り付けかた

①ウォシュレット本体の中心と、ベースプレートの中心を合わせ「カチッ」と音がするまで押し込む

②まっすぐ取り付いているか確認する

③ウォシュレット本体を軽く手前に引っ張って製品がはずれないことを確認する

#### 注意

正しく取り付けなかった場合は、ウォシュレット本体をはずしてベースプレートをセットし直してください。

☞20ページ ①取付準備にお戻りください。

### ウォシュレット本体の取りはずしかた

ウォシュレット本体右側の本体はずしボタン（及び水抜きレバー）を押したまま、ウォシュレット本体を手前に引いてください。

本体はずしボタン（及び水抜きレバー）

※ウォシュレット本体を便器にセットしたときに、上下左右に多少ガタつきが発生します。これはウォシュレット本体ワンタッチ着脱のために、スライド部に設けられたすき間のためです。異常ではありません。

※普通サイズ便器に設置した場合、便座の先端が便器より多少出っ張ったり便器のふちが見えることがあります。異常ではありません。

※便ふたを立てた状態で便ふたが倒れてくるときは、ウォシュレット本体をはずしてもう一度ベースプレートを少し前に取り付け直して、便ふたが倒れなくなるまで調整してください。

※大形サイズ便器に設置した場合でも、取付便器によっては便器先端が多少出っ張ることがあります。出っ張りが大きいときは、もう一度ベースプレートの位置を調整してください。

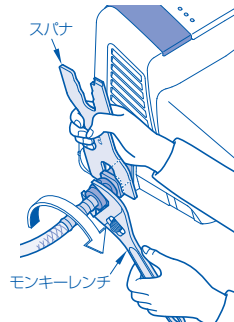
## 6 給水ホースを接続する

### 給水ホースの取り付けかた

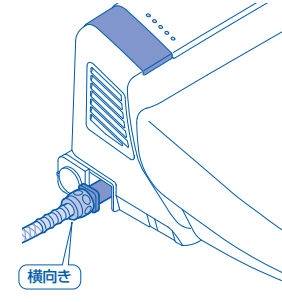
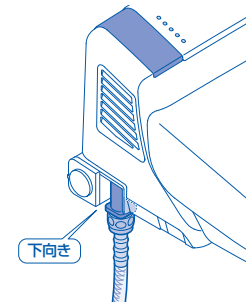
●ウォシュレット本体をベースプレートから取りはずした状態で接続すると作業しやすくなります。

☞ウォシュレット本体の取りはずしかたは22ページ

①ウォシュレット本体の給水口に給水ホース（同梱品☞）の袋ナットを締め付ける



ウォシュレット本体の給水口は下向きと横向きに回転します。ワンピース便器の場合は給水口を横向きにしてください。

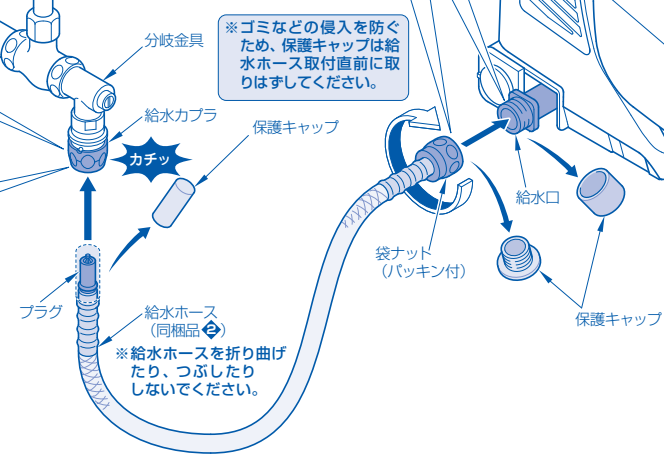
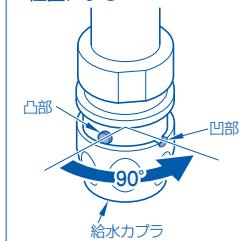


#### 注意

給水口をスパナで固定して給水ホースを接続してください。  
無理な力を給水口に加えると給水口が破損して水漏れする原因になります。

②給水ホースのプラグ側を分岐金具の給水カブラに差し込む  
※「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

③給水カブラを手で回して、凹部と凸部が90°ずれた位置にする



※ゴミなどの侵入を防ぐため、保護キャップは給水ホース取付直前に取りはずしてください。

カチッ

カチッ

④給水ホースを取り付けた状態で、ウォシュレット本体が着脱できる長さがあるか確認する

※給水ホースの長さが足りないときは、下記の中から適切な長さのホースを選んでご購入ください。（同梱品の給水ホースの長さは約970mmです。）  
お求めはTOTOメンテナンス（株）TOTO/サービスセンター TEL ☎0120-8282-55 FAX ☎0120-8272-99へご連絡ください。  
※分岐金具の給水カブラは一時止水機能付ですが、給水ホースをはずすときは必ず止水栓を開けてください。

#### 給水ホース長さ違い一覧表

| 給水ホース長さ (mm) | 品番         | 希望小売価格            |
|--------------|------------|-------------------|
| 1180         | D24009RRt5 | ¥2,000 (税込¥2,100) |
| 1480         | D24009RRt6 | ¥2,300 (税込¥2,415) |
| 1980         | D24009RRt7 | ¥2,800 (税込¥2,940) |

●仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。



# ご使用前の確認

ウォシュレットを取り付け後、はじめてお使いになるときは、次の確認を行ってください。

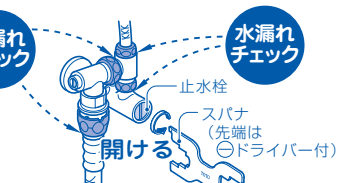
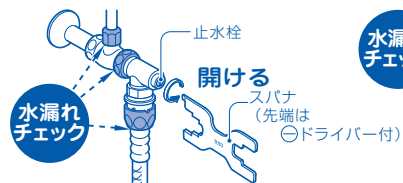
## 準備

### 1 水漏れの点検

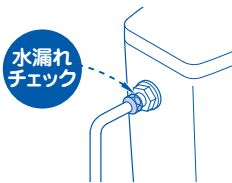
※万が一水漏れがあれば再施工を行い、水漏れを止めてください。

- ① 給水の前に配管接続部のゆるみがないか、再確認する
- ② 水道の元栓を開く
- ③ 止水栓を開いて配管接続部から水漏れがないことを確認する

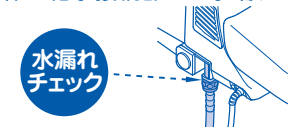
【止水栓】



【ロータンク】



④ ウォシュレット本体の給水接続部より水漏れがないことを確認する



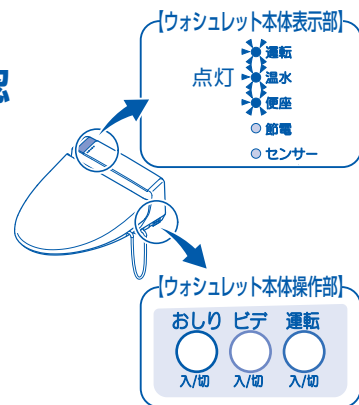
### 2 「ウォシュレット本体表示部」の確認

ウォシュレット本体表示部の「運転」「温水」「便座」ランプは点灯していますか？

「運転」ランプが点灯していないと全機能が使用できません。(節電中は除きます。P.36ページ) ウォシュレット本体操作部の を押ししてください。(ランプが点灯します。)

アドバイス

便座・温水の「入」「切」や温度調節は、P.30ページ「温度調節のしかた」をご覧ください。



## 試運転

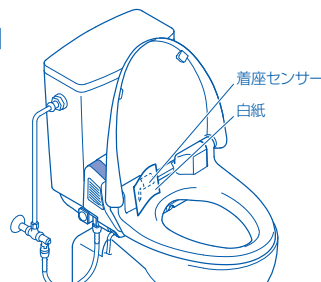
試運転時に、次のような状態になった場合は、  
(P.54ページ「故障かな? !と思ったら」をご覧ください。)

- 動かない ⇨ P.54ページ「全機能」
- 水が出ない ⇨ P.54ページ「全機能」「おしり洗浄・ビデ洗浄」

※リモコンの「水勢」ランプは、 のスイッチを押すと、設定している位置で約5秒間点灯します。その後、設定している位置で点滅(約5秒に1回)しつづけます。

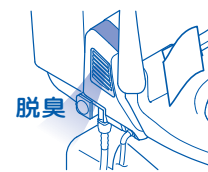
### 1 着座センサーを白紙でおおう

白紙でおおうと着座センサーが検知します。(便座を閉めないで、着座センサーははたらきません。) 着座センサーについて P.5ページ



### 2 脱臭機能を確認する

ウォシュレット本体左側面の吹出口より風が出ていますか？



### 3 洗浄機能を確認する

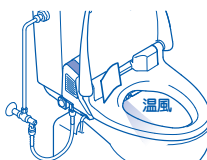
- を押すとノズルから適温の温水が出ますか？
- 温水タンクが空のときは、吐水するまで約1分、温水になるまで約10分かかります。
- 水勢 を押すと水勢が変化しますか？
- を押すと止まりますか？

洗浄時ノズルの根元からも水が出ますが、これは機能上必要なもので異常ではありません。



### 4 乾燥機能を確認する (TCF386のみ)

- を押すと温風が出ますか？
- を押すと止まりますか？



### 5 暖房便座機能を確認する

便座があたたまるまで約15分かかります。

### 6 着座センサーの白紙をはずす

### 7 オートパワー脱臭及びパワー脱臭機能を確認する

- 脱臭音が大きくなりますか？
- を押すと通常音に戻りますか？
- もう一度 を押すと脱臭音が大きくなりますか？
- 白紙をはずしてから約1分後に自動で止まりますか？

### 8 リモコン便座・便ふた開閉機能を確認する

- を押すと便座・便ふたが開閉しますか？

### 9 オート開閉機能を確認する

- 一度便座・便ふたを で閉めて便器から離れてください。便器から離れて約10秒経過した後、便器の前に立つと便ふたが自動で開きますか？
- 便ふたが開いた後、便座を で開けてください。便器の前に6秒以上立ち、その後便器から離れると約90秒後に便座・便ふたが自動で閉まりますか？

### 10 止水栓を閉めた後、給水フィルターに付いているゴミを水洗いして取りのぞく

アドバイス

施工時に発生したゴミが給水フィルターに詰まると、おしり・ビデ洗浄時に水勢が弱くなります。取り付け後は必ず給水フィルターの掃除を行ってください。詳しくは P.45ページ「給水フィルターのお手入れ」をご覧ください。

# 標準的な使いかた

## 1 便器の前に立つ

- 便ふたが自動で開きます。  
オート開閉 (P.33ページ)



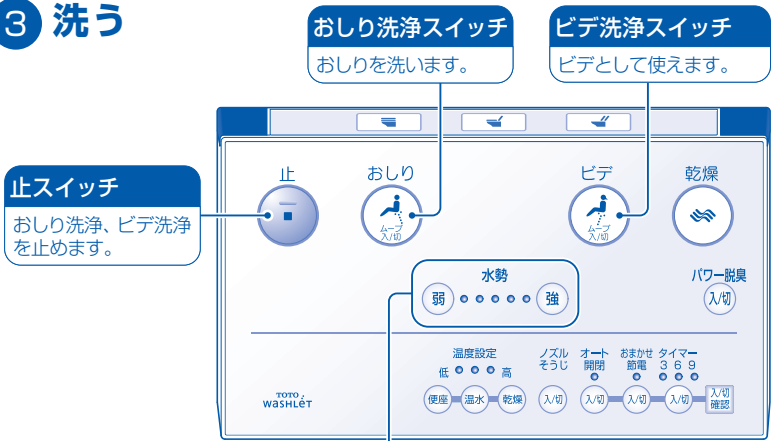
## 2 便座に座る

- 着座センサーがはたらき、各機能が使えるようになります。
- 脱臭が始まります。

**アドバイス**  
便座には深く腰掛けましょう！  
洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。



## 3 洗う



(図はTCF386)

### 快適洗浄

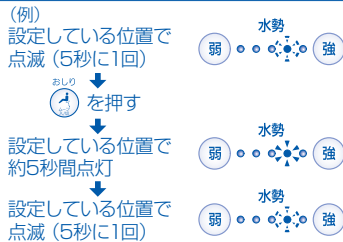
ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。

- 1 おしり ビデ 使用するスイッチを押す
- 2 もう一度同じスイッチを押す  
ムーブ洗浄をします。
- 3 更にもう一度同じスイッチを押す  
ムーブ洗浄をやめます。

### 水勢調節スイッチ

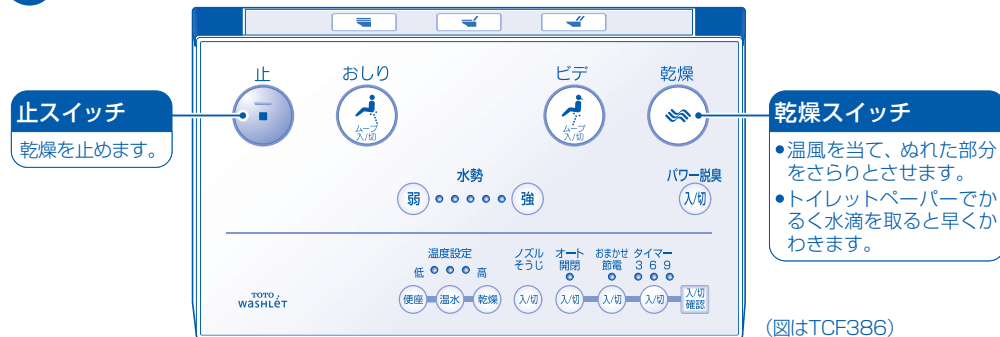
お好みの水勢を5段階で調節できます。

※水勢ランプは おしり ビデ のスイッチを押すと、設定している位置で、約5秒間点灯します。その後、設定している位置でランプは点滅(約5秒に1回)しつづけます。



水勢ランプの点滅を消灯にしたいときは (P.48ページ)

## 4 かわかす (TCF386のみ)



(図はTCF386)

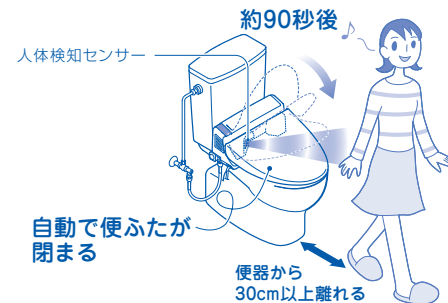
## 5 便座から立ち上がる

- オートパワー脱臭が始まります。約1分後に止まります。



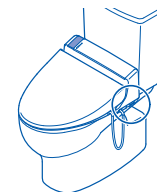
## 6 便器から離れる

- 約90秒後に自動で便ふたが閉まります。オート開閉 (P.34ページ)



### リモコンの電池が切れたときなど

- ウォシュレット本体操作部の おしり または ビデ を押して洗ってください。



### おしり洗浄・ビデ洗浄について

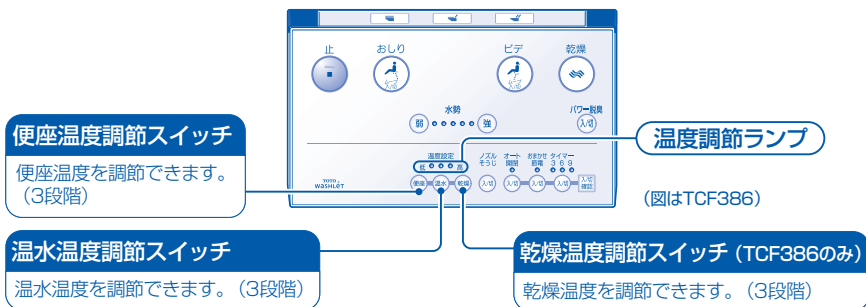
- 局部周辺に付着した汚物や汚れを洗い流す機能です。
- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。 ※常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 局部の治療・医療行為を受けている方は、使用については、医師の指示を守ってください。

### 知っているいただきたいこと

- ノズルの付近からときどき水が出ますが、これは温水タンク内の水が膨張して出てくるもので異常ではありません。
- ウォシュレットは、水道水及び飲用可能な井戸水(地下水)を直接使用しています。(ロータンの水を使用することはありません。)

# 温度調節のしかた

温水、便座、乾燥（TCF386のみ）の温度はリモコンで調節できます。お好みの温度でご利用ください。

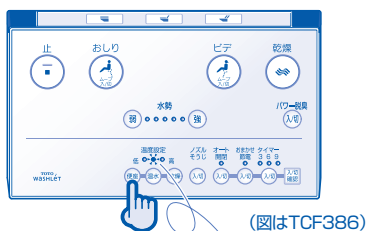


## 1 リモコンの温度調節スイッチを押す

### アドバイス

温度調節ランプは、温水、便座、乾燥温度の表示を共用しています。  
温度調節スイッチを押したときのみ、押したスイッチの温度レベルを表示します。  
(乾燥はTCF386のみ)

例：便座温度を変更する場合



現在の温度レベルで点灯する

## 2 お好みの温度レベルになるまで温度調節スイッチを繰り返し押す

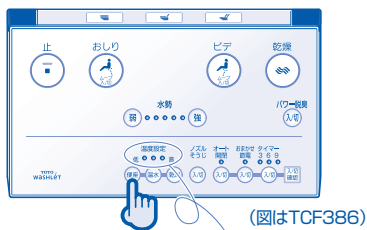
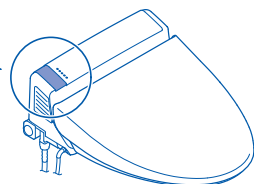
温水、便座の温度が「入」になると、ウォシュレット本体表示部の「温水」「便座」ランプが点灯します。

### アドバイス

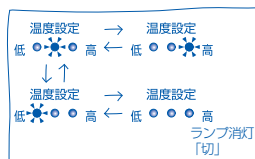
温度調節中に約5秒以上（便座、温水、乾燥）（TCF386のみ）スイッチを押さない時間が続くとランプは消灯します。そのときは、もう一度スイッチを押してください。

### ウォシュレット本体表示部

- 点灯
  - 運転
  - 温水
  - 便座
  - 節電
  - センサー



スイッチを押すごとに温度調節ランプが切り替わります



※乾燥は「切」はありません。

## 温水、便座の温度を「切」にするとき

乾燥（TCF386のみ）は温度調節スイッチで切ることはできません。

## 1 リモコンの温度調節スイッチを押す

例：便座温度を「切」にする場合



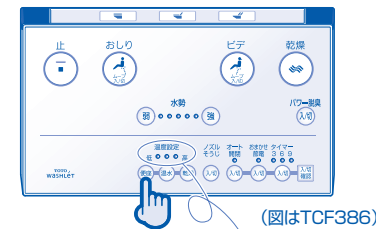
現在の温度レベルで点灯する

## 2 温度調節ランプが消えるまで温度調節スイッチを繰り返し押す

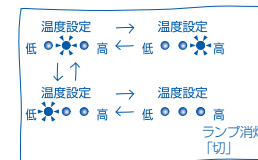
温水、便座の温度が「切」になると、ウォシュレット本体表示部の「温水」「便座」ランプが消灯します。

### アドバイス

温度調節中に約5秒以上（便座、温水）スイッチを押さない時間が続くとランプは消灯します。そのときは、もう一度スイッチを押してください。



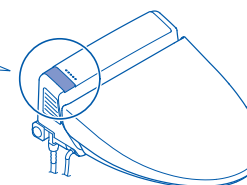
スイッチを押すごとに温度調節ランプが切り替わります



ランプが消灯するまでスイッチを繰り返し押してください

### ウォシュレット本体表示部

- 点灯
  - 運転
  - 温水
  - 便座
  - 節電
  - センサー
- 消灯





# 脱臭のしかた

脱臭には標準の脱臭・パワー脱臭・オートパワー脱臭の3通りがあります。

## 標準の脱臭・オートパワー脱臭の使いかた

便座に座ると標準の脱臭がはたらきます。  
便座から立ち上がるとオートパワー脱臭がはたらいて、便器内のおいを取ります。

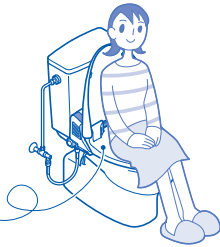
### 1 便座に座る

標準の脱臭を始めます。

#### アドバイス

はじめは、標準の脱臭は「入」に設定されています。

標準の  
脱臭開始



### 2 便座から立ち上がる

オートパワー脱臭を始めます。

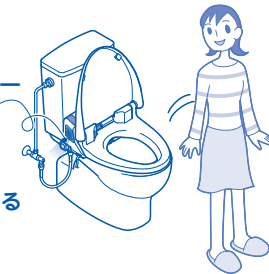
約1分後に自動で止まります。

#### アドバイス

●はじめは、オートパワー脱臭は「入」に設定されています。

オートパワー  
脱臭開始

約1分後  
自動で止まる



標準の脱臭、オートパワー脱臭を使わないとき 47ページ

## パワー脱臭の使いかた

便座に座って、においが気になるときに、吸い込む力をアップさせて便器内のおいを取ります。

### リモコンの を押す

パワー脱臭を始めます。

#### アドバイス

パワー脱臭は便座に座らないとはたらきません。  
いったん便座に座れば、立ち上がった後も約1分間はスイッチを受け付けます。

【パワー脱臭をやめるとき】

### もう一度 を押す

標準に戻ります。

#### アドバイス

を切らずに立ち上がった場合は、約1分後に止まります。



(図はTCF386)

# 便座・便ふたの開閉のしかた

便座・便ふたの開閉はリモコン開閉・オート開閉の2通りがあります。

## リモコン便座・便ふた開閉の使いかた

リモコンのスイッチで便座・便ふたの開閉ができます。

### リモコンの を押す

便座・便ふたが開閉します。

#### アドバイス

停電や電池切れのときは手で便座・便ふたを開閉してください。

便座も便ふたも閉まります

便座も便ふたも開きます



(図はTCF386)

便ふたは開き、便座は閉まります

## オート開閉の使いかた

便器の前に立つと便ふたが自動で開き、便器から離れると便ふたが自動で閉まります。  
便ふたをリモコンや手で閉じたときは、約10秒間便ふたは自動で開きません。(便ふたが繰り返し開かないようにしています。)

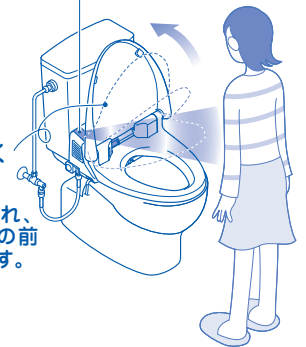
### 1 便器の前に立つ

人を検知すると、「センサー」ランプが点灯します。

#### アドバイス

はじめは、オート開閉は「入」に設定されています。

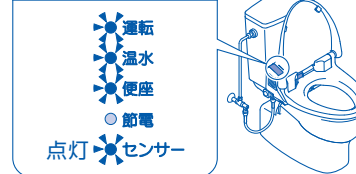
人体検知センサー



便ふたが自動で開く

開かないときは・・・  
便器から30cm以上離れ、  
10秒たった後に便器の前  
に立つと自動で開きます。

ウォシュレット本体表示部



※人体検知センサーは人が便器の前に立っていることを検知するものです。

※人体検知センサーからは上図のように赤外線が出ています。  
この赤外線の方向線上に人がくると検知します。

## 【便座を使用するとき】

便座に座った時間が

6秒以上のとき — 約90秒後に自動で便ふたが閉まります。

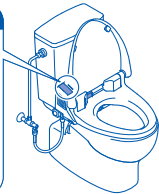
6秒に満たないとき — 約5分後に自動で便ふたが閉まります。

## 用便後、便器から30cm以上離れる

↓  
人を検知しなくなると、「センサー」ランプが消灯します。

### ウォシュレット本体表示部

- 運転
- 温水
- 便座
- 節電
- センサー



### アドバイス

小さなお子様などが使用される場合は、便器の前に立つ位置、姿勢、身長などによってセンサーが検知できないことがあります。その場合はリモコンのスイッチで開閉してください。

## 【立って小便するとき】

便座・便ふたを開けて便器の前に立った時間が

6秒以上のとき — 約90秒後に自動で便座・便ふたが閉まります。

6秒に満たないとき — 約5分後に自動で便座・便ふたが閉まります。

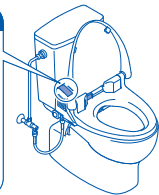
## 1 を押す

## 2 小便後、便器から30cm以上離れる

↓  
人を検知しなくなると、「センサー」ランプが消灯します。

### ウォシュレット本体表示部

- 運転
- 温水
- 便座
- 節電
- センサー



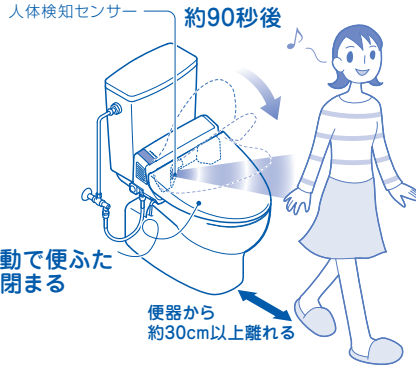
### アドバイス

小さなお子様などが使用される場合は、便器の前に立つ位置、姿勢、身長などによってセンサーが検知できないことがあります。その場合はリモコンのスイッチで開閉してください。

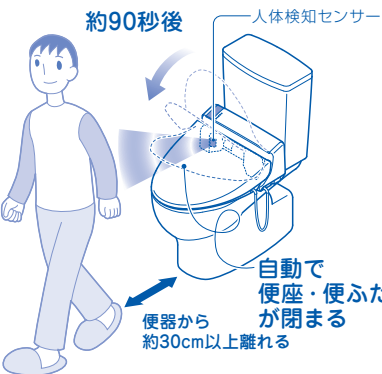
便ふたが自動で閉まる時間を変えるとき (P48ページ)

自動で便座・便ふたを開閉するとき (P49ページ)

便ふたが自動で開閉するのをやめるとき (P49ページ)



### リモコンで便座を開く



# 節電機能 節電のしかた

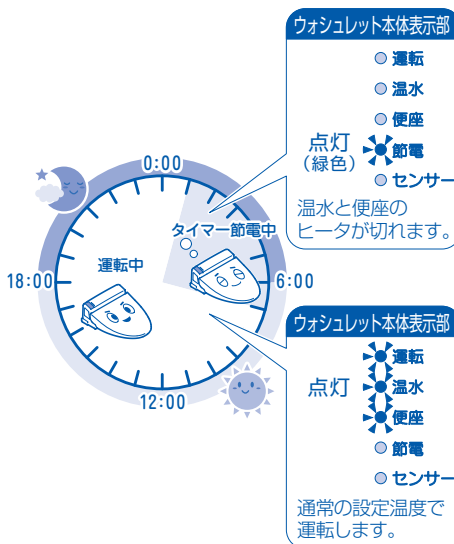
節電機能にはタイマー節電・おまかせ節電の2通りがあります。

## タイマー節電とは・・・

● お客様が設定する節電です。

一度設定すると、毎日その時間に自動で節電します。タイマー節電中は温水と便座のヒータが切れます。節電時間は3・6・9時間のいずれかに設定できます。

例) 午前1時から7時まで (6時間) 節電をする場合



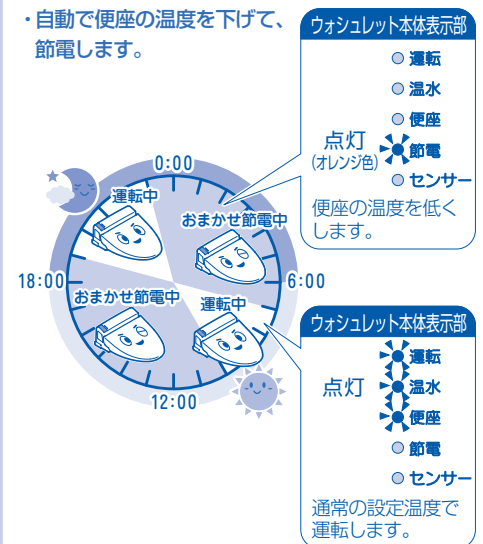
## おまかせ節電とは・・・

● ウォシュレットが自動でする節電です。

トイレを使用した時間帯をウォシュレットが記憶していき、あまり使用しない時間帯を見つけ、自動で便座の温度を下げて (約26℃) 節電します。

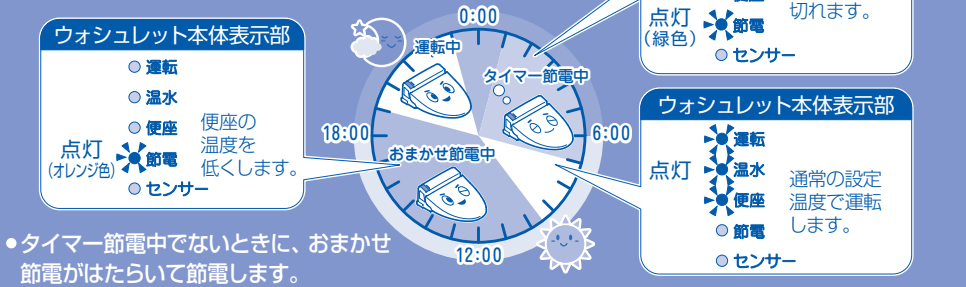
おまかせ節電をする場合

・自動で便座の温度を下げて、節電します。



## タイマー節電とおまかせ節電を同時に使うことができます

両方を使ったとき、例えばこのように節電します。



● タイマー節電中でないときに、おまかせ節電がはたらいて節電します。

便座・便ふたの開閉のしかた / 節電のしかた

# タイマー節電のしかた

一度設定すると、毎日その時間に自動で節電します。

例) 午前1時から7時まで (6時間) 節電をする場合

● 節電を開始したい時刻 (午前1時) になったら、「タイマー」ランプ「6」が点灯するまでリモコンの「タイマー」を繰り返し押す



設定が完了しました。タイマー節電中はウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ (緑色) が点灯します。

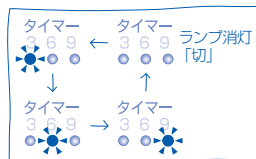
### アドバイス

- タイマー節電中でも使えます。
  - ・タイマー節電中でも便座に座れば、一時的に温水と便座のヒータが入ります。
  - ・温水になるまで約10分かかります。
  - ・便座があたたまるまで約15分かかります。
- タイマー節電設定中に約5秒以上「タイマー」を押さない時間が続くとランプは消灯します。そのときはもう一度はじめてからやり直してください。



(図はTCF386)

スイッチを押すごとに表示が切り替わります。



「タイマー6」のランプが点灯するまでスイッチを繰り返し押してください。



ウォシュレット本体表示部  
● 運転  
● 温水  
● 便座  
● 節電 (緑色)  
● センサー

# タイマー節電を使わないとき

● 「タイマー」ランプが消灯するまでリモコンの「タイマー」を押す

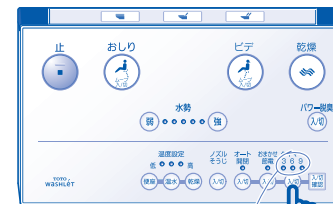
↓  
節電をやめます。ウォシュレット本体表示部の「運転」「温水」「便座」ランプが点灯します。

### アドバイス

- タイマー節電設定中に約5秒以上「タイマー」を押さない時間が続くとランプは消灯します。そのときはもう一度はじめてからやり直してください。

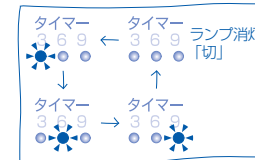


ウォシュレット本体表示部  
● 運転  
● 温水  
● 便座  
● 節電 (緑色)  
● センサー



(図はTCF386)

スイッチを押すごとに表示が切り替わります。



ランプが消灯するまでスイッチを押してください。

# 節電時間の変更

3・6・9時間のいずれかに設定を変更できます。

● 設定したい時間のランプが点灯するまで「タイマー」を繰り返し押す

### アドバイス

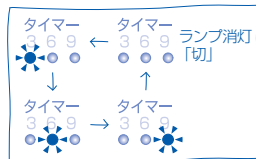
- 節電開始時刻を変更したいときは、いったんタイマー節電をやめてから、開始したい時刻にもう一度「タイマー」を押す。
- タイマー節電設定中に約5秒以上「タイマー」を押さない時間が続くとランプは消灯します。そのときはもう一度はじめてからやり直してください。

※ 節電時間 (3・6・9時間) を変更したいときは、節電を開始する時刻にもう一度設定してください。



(図はTCF386)

スイッチを押すごとに表示が切り替わります。



設定したい時間のランプが点灯するまでスイッチを繰り返し押してください。

● 「おまかせ節電」ランプが点灯するまで「おまかせ節電」を繰り返し押す

↓  
自動で便座の温度を下げて、節電を始めます。あまり使用しない時間帯になると、ウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ (オレンジ色) が点灯します。

### アドバイス

- トイレをあまり使用しない時間帯を見つけるまで、2~3日かかります。その間は徐々に節電していきます。
- おまかせ節電中でも使えます。おまかせ節電中の便座温度は約26℃に設定していますが、便座に座ると一時的に暖かくなります。
- おまかせ節電設定中に約5秒以上「おまかせ節電」を押さない時間が続くとランプは消灯します。そのときは、もう一度はじめてからやり直してください。



(図はTCF386)

スイッチを押すごとにランプが点灯・消灯と切り替わります。



ランプが点灯するまでスイッチを繰り返し押してください。



ウォシュレット本体表示部  
● 運転  
● 温水  
● 便座  
● 節電 (オレンジ色)  
● センサー  
※ おまかせ節電作動時

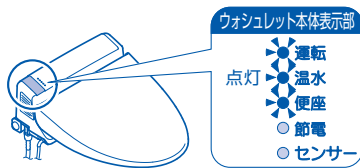
## おまかせ節電を使わないとき

### 「おまかせ節電」ランプが消灯するまで を繰り返し押す

おまかせ節電をやめます。ウォシュレット本体表示部の「運転」「温水」「便座」ランプが点灯します。

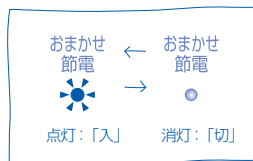
#### アドバイス

- おまかせ節電設定中に約5秒以上 を押さない時間が続くとランプは消灯します。そのときはもう一度はじめてからやり直してください。



(図はTCF386)

スイッチを押すごとにランプが点灯・消灯と切り替わります。



ランプが消灯するまでスイッチを繰り返し押ししてください。

## タイマー節電とおまかせ節電の両方を使うとき

スイッチを押す順番はどちらが先でもかまいません。

### 1 節電を開始したい時刻に、タイマー節電の設定を行う

タイマー節電のしかた (P.36ページ)

### 2 おまかせ節電の設定を行う

おまかせ節電のしかた (P.37ページ)

#### かしこく節電

- 温度調節を低めにしましょう  
寒さを感じない範囲で、温度を低めに調節すると節電になります。
- 便ふたを閉めましょう  
便ふたを開けておくと便座表面の熱が逃げにくくなり節電になります。
- 長時間使用しないときは「運転入/切」スイッチを「切」にしましょう

運転入/切を「切」にしておくと節電になります。

お手入れ

## お手入れの前に

### ピカピカの便器や水栓で、イメージアップ

便器などをピカピカにしておくと、それだけで印象がワンランクアップします。

### 掃除をラクにするコツ

便器や便座の汚れ、結露や床にこぼれた小水などは、気がついたらサッとふきとる習慣をつけましょう。家族の協力を得て、気がついた人がその場で掃除することがポイントです。

#### ご注意ください!

掃除方法も使いかたを間違えると傷をつけてしまいます。下記の道具・洗剤は使用しないでください。

|   |                       |   |
|---|-----------------------|---|
| ✕ | プラスチック(樹脂部分)<br>・ゴム部分 | シンナー、ベンジン、クレンザー、ナイロンたわし、かわいた布、トイレペーパー                     |
|   | 陶器部分                  | 業務用の強酸性・強アルカリ性洗剤、研磨剤入りの洗剤、金属ブラシ、研磨入りナイロンたわし               |
|   | 金属部分                  | たわし、ナイロンたわし、クレンザー、みがき粉、粗い粒子を含む洗剤、シンナー、ベンジン、塩素系洗剤、強アルカリ性薬品 |

#### 日常のお手入れなら道具はこれ(基本道具)



やわらかい布



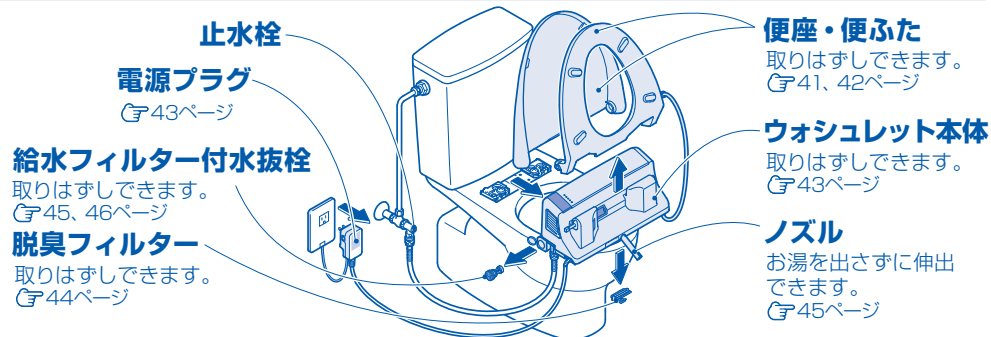
台所用洗剤(中性)

各部分を取りはずして、すみずみまでお手入れできます。

#### ご注意ください!

お手入れのときには必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

※「ノズルそうじスイッチ」機能を使用時は除きます。



節電のしかた



お手入れの前に

# 日常のお手入れ

## いつもピカピカに保つには・・・

### やわらかい布で水ぶきする

水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。

#### アドバイス

- 製品はプラスチックでできていますので、かわいた布やトイレトイレットペーパーなどでふかないでください。傷つきの原因になります。
- また、ノズル本体は汚れをはじく効果が低下します。
- ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入らないよう十分に気をつけてください。洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないようにしっかりふき取ってください。
- 着座センサー、人体検知センサー、リモコン送信部・受信部をきれいにしましょう！汚れていると各機能が作動しないことがあります。

☎5、33、54～57ページ



### 便器用洗剤が付着したときは・・・

やわらかい布で水ぶきした後、水滴をふき取ってください。

### 便器のお手入れ

トイレ用ブラシやスポンジで水洗いしてください。

### 床のお手入れ

便器から飛び出した小便や器具についた露が床に落ちたときは、よくしぼったぞうきんでふき取ってください。掃除の際、床に落ちた洗剤や水もよくしぼったぞうきんでふき取ってください。



## 汚れがひどいときは・・・

うすめた台所用洗剤（中性）をふくませたやわらかい布でふき取ってください。

その後、水ぶきを行ってください。



### ご注意ください！

便器内を洗剤でお手入れするときは・・・  
便器内の掃除にトイレ用洗剤及び消毒剤などを使用するときは、早目（3分以内）に洗い流した後、便座・便ふたは開けたままにしておいてください。また、便器についた洗剤は確実にふき取ってください。（便器用洗剤などの気体ガスがウォシュレット本体に入り、故障の原因になります。）

# 念入りなお手入れ

## ウォシュレット本体、便座、便ふた

便座・便ふたが取りはずせませんので、すみすみまで掃除できます。

### 1 電源プラグを抜く

### 2 便ふたを垂直に立てて、左下のレバーを外側に動かしたまま、便ふたを引き上げる

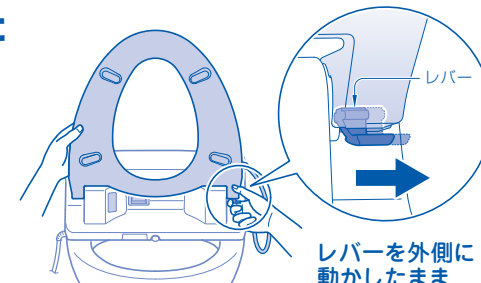
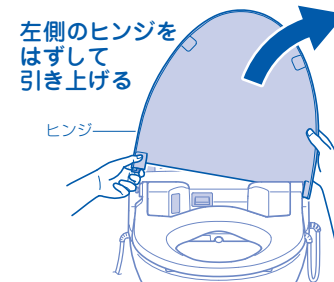
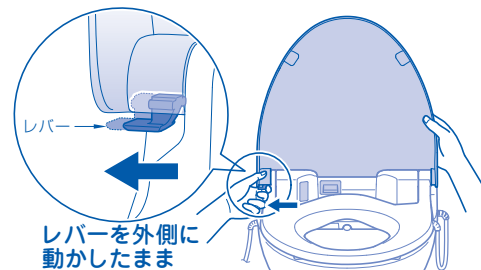
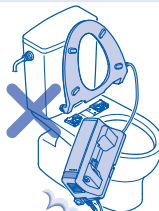
※便ふたをはずした状態で、便座を使用しないでください。

### 3 便座を垂直に立てて、右下のレバーを外側に動かしたまま、便座を引き上げる

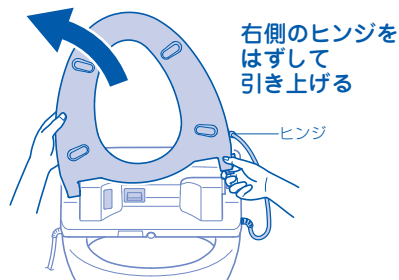
※便座コードははずせません。  
※無理に力を加えないでください。（破損の原因になります。）

#### アドバイス

- 取りはずした便座・便ふたは傷がつかないように置いてください。
- 便座・便ふたを取りはずして掃除するときは、ウォシュレット本体を取りはずさないでください。（床や便器内に落とし、故障の原因になります。）



※便座を持って製品を持ち上げないでください。



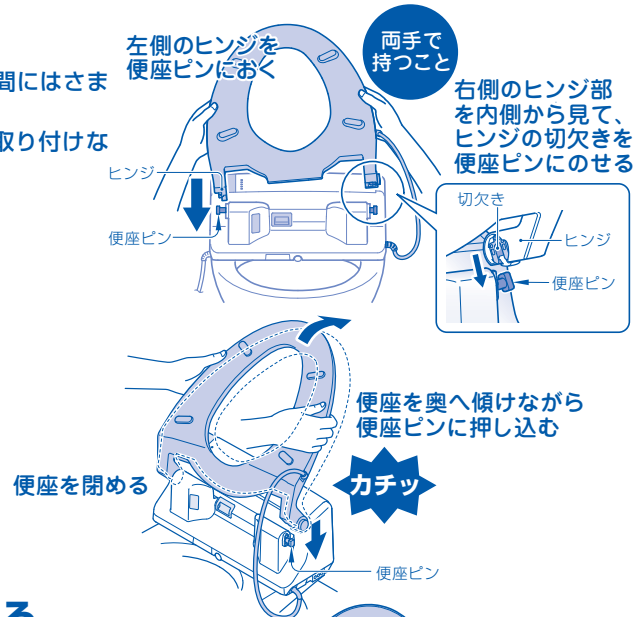
### 4 ウォシュレット本体及び便座・便ふたの掃除をする

お手入れのしかたは・・・

☎40ページの「日常のお手入れ」と同じ要領で行ってください。

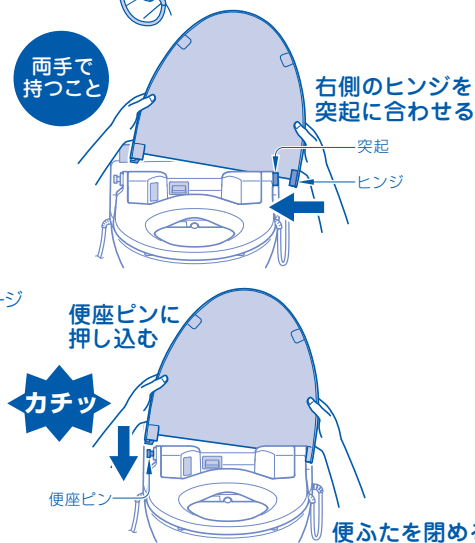
## 5 便座を取り付ける

- ※便座コードを便器と便座の間にはさまないようにしてください。
- ※便座コードをねじったまま取り付けないでください。



## 6 便ふたを取り付ける

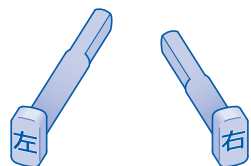
- ※便ふたが取り付けられないときは…電源プラグを差し込んで、リモコンの「切」にしてください。
- 次にリモコンの「入」を押し、10秒後に「切」を押すと、便座ピンが動いて便ふたを取り付けることができます。
- ※オート開閉を「切」にするときは 49ページ



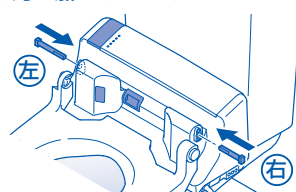
## 7 電源プラグを差し込む

### 便座ピンが抜けたとき！

①便座ピンの端面で左右を確認する



②両方の便座ピンが内側に入るまで押し込む  
※無理な力を加えないでください。



## ウォシュレット本体と便器のすき間

ウォシュレット本体をはずして、便器の上面やウォシュレット本体底面も掃除できます。

月に1度  
お手入れ

### 1 電源プラグを抜く

### 2 ウォシュレット本体を取りはずす

ウォシュレット本体右側の本体はずしボタン（及び水抜きレバー）を押したまま、ウォシュレット本体を手前に引いてください。

※給水ホース、電源コードがありますので、無理に引っ張らないでください。

#### アドバイス

- ウォシュレット本体をはずした状態で本体はずしボタン（及び水抜きレバー）を引くと、製品内の水が出てきます。（約1.2L）
- 本体はずしボタン（及び水抜きレバー）は水抜きするとき以外は引かないでください。

### 3 掃除をする

40ページの「日常のお手入れ」と同じ要領で行ってください。

### 4 ウォシュレット本体を取り付ける

- ①ウォシュレット本体の中心とベースプレートの中心を合わせる
- ②便器面にウォシュレット本体をすべらせて「カチッ」と音がするまで、確実に押し込む

※ウォシュレット本体をベースプレートに確実に押し込まないとウォシュレットは作動しません。

### 5 電源プラグを差し込む

お手入れ

## 定期的なお手入れ

### 電源プラグ

正常に作動することを  
確認してください。

月に1度  
点検

#### 1 電源プラグを抜く

#### 2 掃除をする

電源プラグの刃などについたほりこりをかわいた布で取り除いてください。

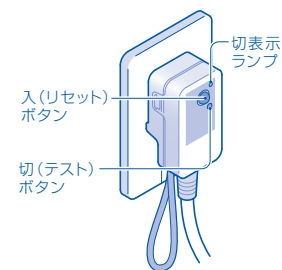
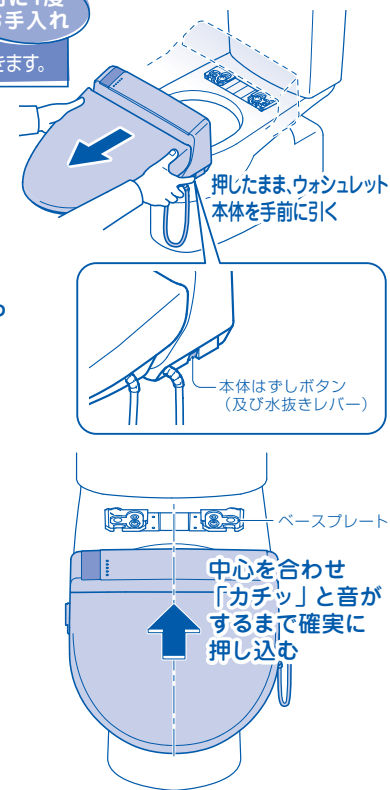
#### 3 電源プラグを差し込む

根元まで確実に差し込んでください。

#### 4 点検をする

- 「切（テスト）」ボタンを押す（「切表示」ランプが点灯します。）
- 「入（リセット）」ボタンを押す（「切表示」ランプが消灯します。）

※切表示が点灯しているときは通電できません。点検後は必ず「入（リセット）」ボタンを押してください。



## 脱臭フィルター

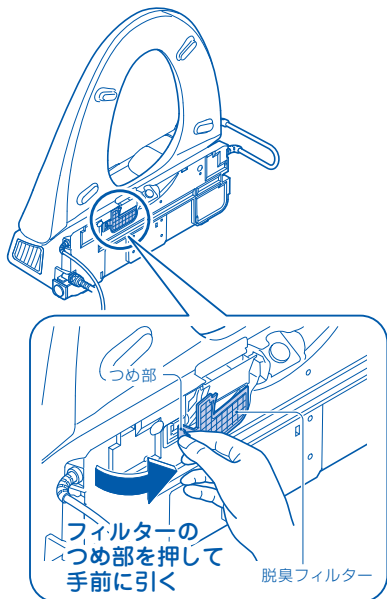
月に1度  
お手入れ

においが気になる場合は、ウォシュレット本体をはずして脱臭フィルターの掃除を行ってください。

### 1 電源プラグを抜いてウォシュレット本体を取りはずす

ウォシュレット本体の取りはずしかたは 43ページ

### 2 脱臭フィルターをはずす



### 3 掃除をする

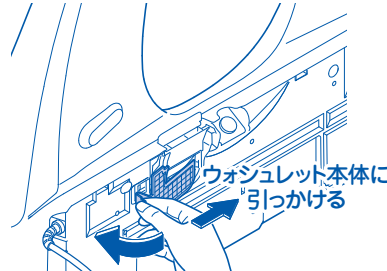
#### アドバイス

- フィルターは水洗いできますが、取り付ける前に水気を取ってください。
  - フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。
- 交換部品/別売品 61ページ



### 4 脱臭フィルターを取り付ける

※ フィルターなしでのご使用は絶対にしないでください。(故障の原因になります。)



「カチッ」と音がするまで確実に取り付ける

### 5 ウォシュレット本体を取り付けて電源プラグを差し込む

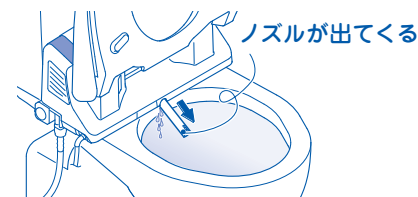
ウォシュレット本体の取り付けかたは 43ページ

## ノズル

ノズルがお湯を出さずに伸出するので掃除がラクにできます。

### 1 リモコンの を押し、ノズルを出す

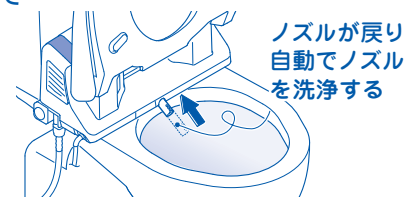
- ノズルの根元から掃除のための水が出ます。
- ノズルは約5分後に自動で戻ります。



### 2 掃除をする

※ ノズルを無理に引っ張ったり、押さえたりしないでください。(破損や故障の原因になります。)



### 3 を押し、ノズルを戻す

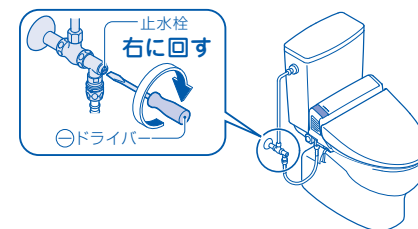


## 給水フィルター

洗浄の水勢が弱くなったと感じたら、給水フィルターの掃除を行ってください。

### 1 止水栓を閉めて給水を止める

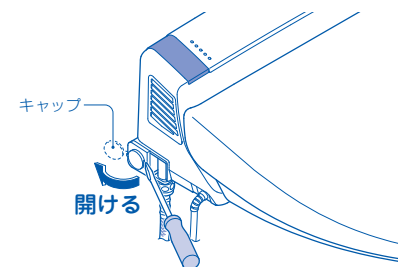
- ① 止水栓を ⊖ドライバーで閉める
- ②  を押し、ノズルを伸出させた後、もう一度  を押す(給水管の圧抜きをします。)



注意

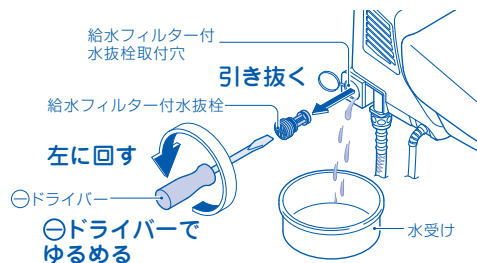
止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない  
禁止 水が噴き出します。

### 2 キャップを ⊖ドライバーで開ける



# 設定を変えたいときは

## 3 給水フィルター付水抜栓をはずす



## 4 掃除をする

- ※小さいゴミは、歯ブラシなどを使って確実に取り除いてください。
- ※給水フィルター付水抜栓取付穴の中のゴミも、綿棒などで取り除いてください。



### アドバイス

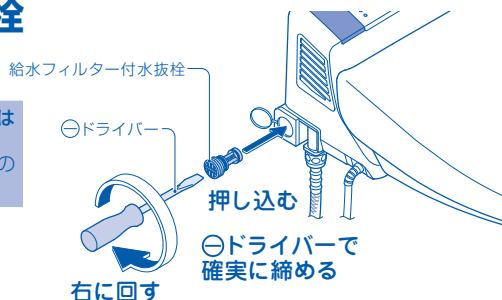
- 洗剤は使わず水洗いしてください。
- フィルターをはずしたり、破ったりしないでください。
- フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。交換部品/別売品(宇61ページ)

## 5 給水フィルター付水抜栓を取り付ける



注意

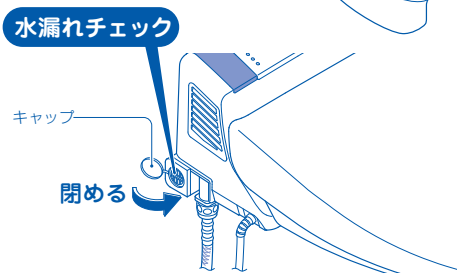
給水フィルター付水抜栓は確実に締める  
必ず守る 確実に締めないとお水漏れの原因になります。



## 6 止水栓を開ける

- ※給水フィルター付水抜栓部から水漏れしていないか、確認してください。

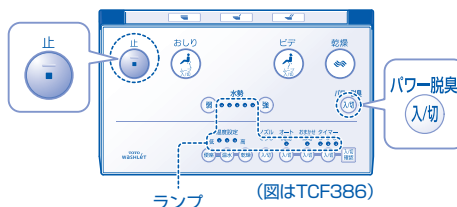
## 7 キャップを閉める



## 自動で標準の脱臭をする/しない

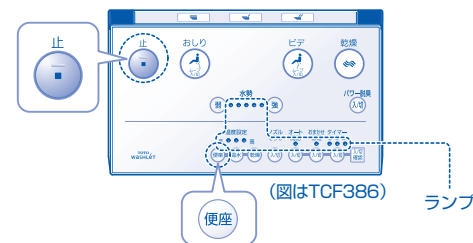
標準の脱臭、オートパワー脱臭が自動ではたらくかどうかを変更します。

はじめの設定：する



## 自動でパワー脱臭をする/しない オートパワー脱臭

はじめの設定：する



### 自動で標準の脱臭をしないとき

- ① ①を10秒以上押す
  - リモコンのランプが全点滅するまで押してください。
- ② パワー脱臭入切を押す
  - ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。

### アドバイス

- 60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度はじめからやり直してください。

- ③ もう一度 ①を押す

変更が完了しました。

※標準の脱臭を「切」にすると、オートパワー脱臭も「切」になります。

### 自動で標準の脱臭をするとき

- 同じ操作を行ってください。

### 自動でパワー脱臭をしないとき

- ① ①を10秒以上押す
  - リモコンのランプが全点滅するまで押してください。
- ② ②を押す
  - ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッ」という電子音が鳴ります。(「入」のときは「ピッピッ」という電子音が鳴ります。)

### アドバイス

- 60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度はじめからやり直してください。

- ③ もう一度 ①を押す

変更が完了しました。

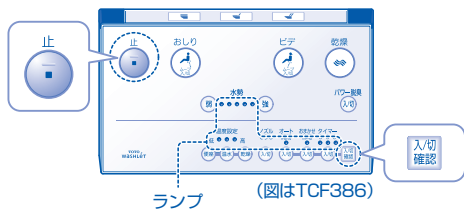
### 自動でパワー脱臭をするとき

- 同じ操作を行ってください。



## 水勢ランプを 点滅する/消灯する (点滅しない)

はじめの設定：点滅する



- 1 止 (Stop) を10秒以上押す
  - リモコンのランプが全点滅するまで押してください。
- 2 入切確認 (Auto Open) を押す

### アドバイス

- 60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度はじめてからやり直してください。
- 押すたびに設定が切り替わります。設定はタイマーランプで確認できます。



### 水勢ランプを消灯するとき

「タイマー」ランプ「9」が点滅するまで押します。

### 水勢ランプを点滅にするとき

「タイマー」ランプ「6」「9」が点滅するまで押します。

- 3 もう一度 止 (Stop) を押す

変更が完了しました。

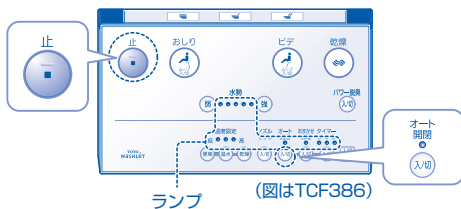
### アドバイス

- 消灯のときでも、水勢の位置を確認したいときは 入切確認 (Auto Open) を押すと設定している位置で約5秒間点灯します。

## 便座・便ふたが自動で閉まる までの時間を変える オート開閉

「約90秒後」「約6秒後」のどちらかに設定することができます。

はじめの設定：約90秒後



約6秒後にするとき

- 1 止 (Stop) を10秒以上押す
  - リモコンのランプが全点滅するまで押してください。
- 2 オート開閉 入切 (Auto Open) を5秒以上押す
  - ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「6秒後」に変更したいときは「ピッピッ」、「90秒後」に変更したいときは「ピッ」という電子音が鳴ります。

### アドバイス

- 60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度はじめてからやり直してください。

- 3 もう一度 止 (Stop) を押す

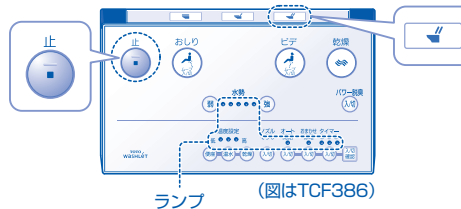
変更が完了しました。

約90秒後にするとき

- 同じ操作を行ってください。

## 自動で便ふたを開く/自動で 便座・便ふたの両方を開く オート開閉

はじめの設定：自動で便ふたを開く



便座・便ふたの両方を開く設定にするとき

- 1 止 (Stop) を10秒以上押す
  - リモコンのランプが全点滅するまで押してください。
- 2 オート開閉 入切 (Auto Open) を5秒以上押す
  - ウォシュレット本体がリモコンの信号を受け付けると「ピッピッ」という電子音が鳴ります。(便ふたを開く設定にするときには「ピッ」という電子音が鳴ります。)

### アドバイス

- 60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度はじめてからやり直してください。

- 3 もう一度 止 (Stop) を押す

変更が完了しました。

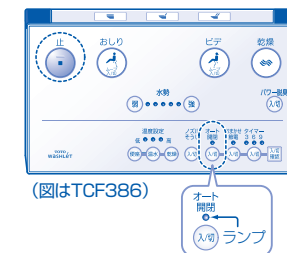
- 便座を使用するときは 入切確認 (Auto Open) を押して便座を閉めてください。

便ふたを開く設定にするとき

- 同じ操作を行ってください。

## 便ふたを自動で開閉 する/しない オート開閉

はじめの設定：する



自動で開閉しないとき

- 1 「オート開閉」ランプが消灯するまで オート開閉 入切 (Auto Open) を押す
- 変更が完了しました。

自動で開閉するとき

- 1 「オート開閉」ランプが点灯するまで オート開閉 入切 (Auto Open) を押す
- 変更が完了しました。

設定を変えたいときは

# 凍結による破損の予防及び 長期間使わないときの処置

## 凍結が予想されるとき

周囲の温度が氷点下にならないように、トイレ室内をあたためるか、できないときは水抜きを行ってください。凍結のおそれがある場合は、次の手順に従って予防してください。製品が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因になります。

### ご注意ください!

凍結予防の作業前には、オート開閉スイッチを「切」にしてください。

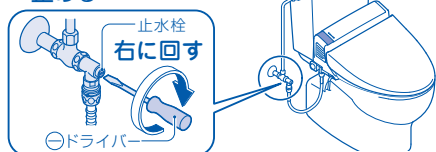
### アドバイス

節電はしないでください。凍結により製品が破損することがあります。タイマー節電を使わないときは P.37 ページ おまかせ節電を使わないときは P.38 ページ

## 水抜きのしかた

### 1 ロータンクの水を抜く

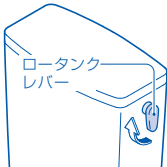
① 止水栓を⊖ドライバーで閉めて、給水を止める



② ロータンクレバーを大洗浄側に回し、ロータンクの水を抜く

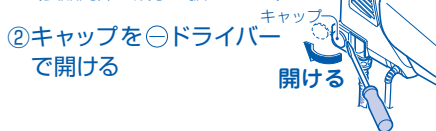
### アドバイス

ロータンクの水が流れ出してしまうまで、ロータンクレバーを回したままにしてください。

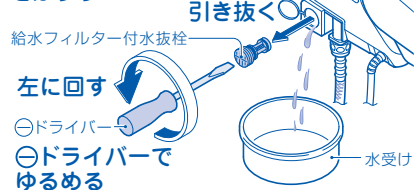


### 2 配管の水を抜く

① リモコンの電源ボタンを押す  
(製品内部の残水を抜きます。)



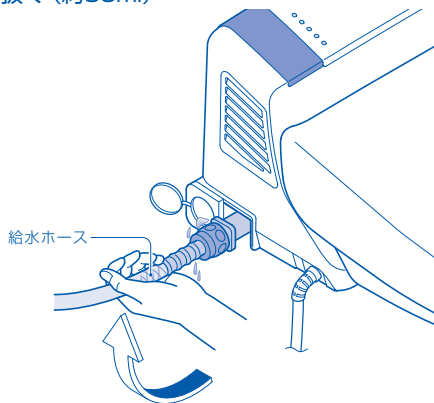
③ 給水フィルター付水抜き栓をはずす



### 注意

止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜き栓をはずさない  
禁止 水が噴き出します。

④ 給水ホースを水平にして、ホース内の水を抜く(約30ml)



⑤ もう一度、電源ボタンを押す  
(ノズルを元に戻します。)

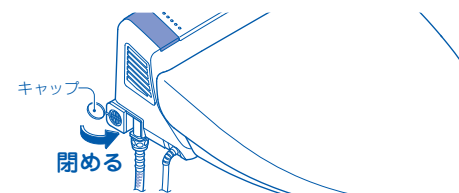
⑥ 給水フィルター付水抜き栓を取り付ける

### 注意

給水フィルター付水抜き栓は確実に締める  
確実に締めないとき水漏れの原因になります。



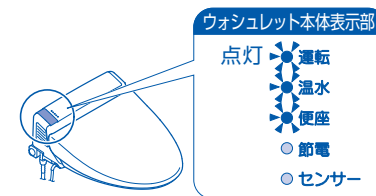
⑦ キャップを閉める



### 3 ウォシュレット内を保温する

① ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点灯していることを確認し、リモコンの温水・便座温度設定を「高」にする

※凍結予防の作業後には、便座・便ふたを閉めた状態にしてください。



## 長期間使わないときの処置

長期間使用しないときは、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になります。また、製品が凍結するおそれがありますので、水抜きを行ってください。

### アドバイス

【水抜きをしましょう!】  
・冬季に帰省されるとき  
・別荘などで使用されるとき  
・冬季の留守のときは冷え込みが厳しくなります。  
凍結予防のために、必ず水抜きをしてください。

## 水抜きのしかた

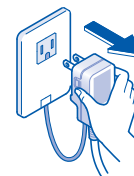
### 1 ロータンクの水を抜く

P.50 ページ

### 2 配管の水を抜く

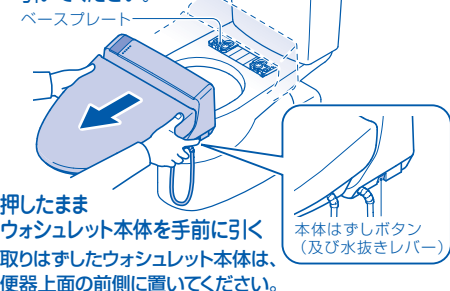
P.50 ページ

### 3 電源プラグを抜く



### 4 ウォシュレット本体を取りはずす

ウォシュレット本体右側の本体はずしボタン(及び水抜きレバー)を押したまま、ウォシュレット本体を手前に引いてください。



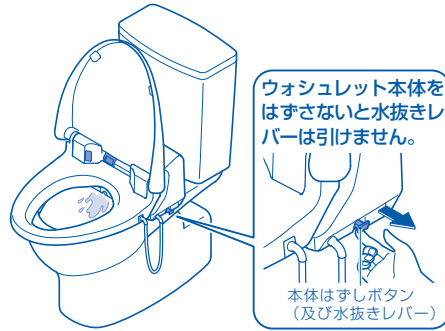
# はじめの設定一覧

各機能の工場出荷時の設定は以下のようになっています。

| 機能         | はじめの設定                           | お好みで変更できる設定                                      | TCF376 | TCF386 | 参照ページ    |
|------------|----------------------------------|--|--------|--------|----------|
| 水勢ランプ      | 水勢<br>弱 ○○○○ 強<br>中央の位置で約5秒に1回点滅 | 「点滅」→「消灯」に変更できます。                                | ●      | ●      | 28,48    |
| 温水温度       | 低 ○●● 高                          | 温度設定<br>低 ○●● 高<br>便座 温水 乾燥<br>スイッチで、温度の調節ができます。 | ●      | ●      | 30,31    |
| 便座温度       | 低 ○●● 高                          |  | ●      | ●      |          |
| 乾燥温度       | 低 ○●● 高                          |  | —      | ●      | 30       |
| 脱臭 (標準の脱臭) | 入                                | 標準の脱臭の「入」「切」を設定できます。                             | ●      | ●      | 32,47    |
| オートパワー脱臭   | 入                                | オートパワー脱臭の「入」「切」を設定できます。                          | ●      | ●      | 32,47    |
| パワー脱臭      | 切                                | パワー脱臭の「入」「切」を設定できます。                             | ●      | ●      | 32       |
| オート開閉      | 入                                | オート開閉の「入」「切」を設定できます。                             | ●      | ●      | 33,34,49 |
|            | 便ふたが自動で閉まる時間：約90秒                | 便ふたが自動で閉まる時間を変更できます。(約6秒に変更できます)                 | ●      | ●      | 33,34,48 |
| タイマー節電     | 切                                | 便座と便ふたを自動で同時に開くことができます。                          | ●      | ●      | 33,34,49 |
|            | 切                                | タイマー節電の「入」「切」を設定できます。                            | ●      | ●      | 36,37    |
| おまかせ節電     | 切                                | 節電時間を変更できます。                                     | ●      | ●      | 36       |
|            | 切                                | おまかせ節電の「入」「切」を設定できます。                            | ●      | ●      | 37,38    |

## 5 本体はずしボタン(及び水抜きレバー)を引いてウォシュレット本体内の水を抜く

ノズルの横から水が出ますので便器内に排水してください。完全に抜けるまで3分くらいかかります。

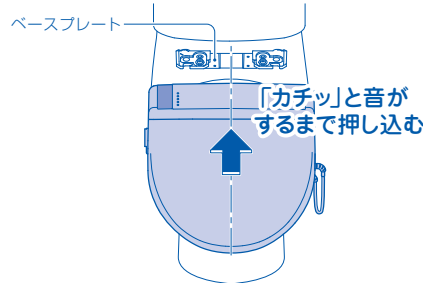


## 6 本体はずしボタン(及び水抜きレバー)を戻す

## 7 ウォシュレット本体を取り付ける

- ①ウォシュレット本体の中心とベースプレートの中心を合わせる
- ②便器面にウォシュレット本体をすべらせて「カチッ」と音がするまで、確実に押し込む

※ウォシュレット本体をベースプレートに確実に押し込まないとウォシュレットは作動しません。



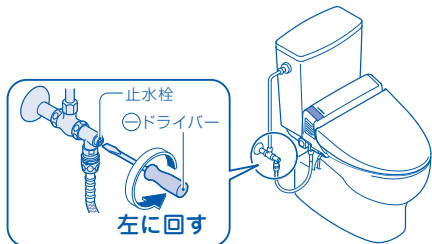
## 8 便器に不凍液を入れる

### 水抜き後に再通水するとき

### 1 止水栓を開ける

止水栓を○ドライバーで開けてください。

※配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認してください。



### 2 電源プラグをコンセントに差し込む

### 3 ノズルから吐水させる

着座センサーを白紙でおおい  を押してノズルから約2分間吐水させてください。

(ノズルから吐水するまでは約1分かかります。) 吐水は紙コップなどで受けてください。

#### アドバイス

残水が凍結して水が出ないときは、トイレ内をあたため、お湯に浸した布で給水ホース及び止水栓をあたためてください。



# 故障かな? ! と思ったら

故障かな? ! と思ったらまずこの章をご覧ください。処置方法をためしてみてください。  
それでも直らないときは、販売店またはTOTOメンテナンス(株) 修理受付センターにご相談ください。

修理を依頼される前に  
次のことを確認してください。

**注意**

水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める

必ず守る

止水栓 右に回す

ドライバー

## 全機能

| 現象     | 確認(原因)                          | 処置  |
|--------|---------------------------------|---|
| 全く動かない | 停電したりブレーカが切れていませんか。             | 停電が復帰するまでお待ちください。また、ブレーカを「入」にしてください。            |
|        | 電源プラグの「切表示」ランプが点灯していませんか。       | 「入(リセット)」ボタンを押してください。☎43ページ                     |
|        | ウォシュレット本体表示部のすべてのランプが消灯していませんか。 | ウォシュレット本体操作部の $\odot$ を押してください。☎26ページ           |
|        | ウォシュレット本体がベースプレートからはずれていませんか。   | ウォシュレット本体を一度はずして、もう一度ベースプレートにセットし直してください。☎43ページ |

## おしり洗淨・ビデ洗淨

| 現象          | 確認(原因)   | 処置  |
|-------------|--|---|
| 洗淨水が出ない     | 断水していませんか。                                     | $\odot$ を押し、断水が解除するまでお待ちください。                   |
|             | 止水栓が閉まっていますか。                                  | 止水栓を開けてください。☎26ページ                              |
|             | 給水カブラにプラグがきちんと差し込まれていますか?                      | 止水栓を開けてから、プラグをきちんと差し込み直してください。☎23ページ            |
|             | 着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。                     | 着座センサーの項目をご覧ください。☎57ページ                         |
| 洗淨水勢が弱い     | ウォシュレット本体がベースプレートからはずれていませんか。                  | ウォシュレット本体を一度はずして、もう一度ベースプレートにセットし直してください。☎43ページ |
|             | 水勢の設定が弱くなっていませんか。                              | リモコンの「水勢」スイッチの $\text{⑤}$ を押してください。☎28ページ       |
| 洗淨水が冷たい     | 給水フィルターが詰まっていますか。                              | 給水フィルターを掃除してください。☎45ページ                         |
|             | 温水温度の設定が「切」、または低くなっていませんか。                     | リモコンの $\text{⑥}$ で調節してください。☎30ページ               |
| 洗淨水が途中で止まった | タイマー節電中になっていませんか。                              | 便座に座ってから約10分お待ちください。☎36ページ                      |
|             | $\text{④}$ または $\text{⑤}$ を押してから約5分後に自動で止まります。 | もう一度 $\text{④}$ または $\text{⑤}$ を押してください。☎28ページ  |
|             | 着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。                     | 着座センサーの項目をご覧ください。☎57ページ                         |

## 暖房便座

| 現象         | 確認(原因)   | 処置                                 |
|------------|--|------------------------------------|
| 便座があたたかくない | 便座ヒータが「切」、または便座温度の設定が低くなっていませんか。                   | リモコンの $\text{⑦}$ で調節してください。☎30ページ  |
|            | タイマー節電中になっていませんか。                                  | 便座に座るとヒータが入り、約15分であたたかくなります。☎36ページ |
|            | おまかせ節電中になっていませんか。                                  | 便座に座ると一時的にあたたかくなります。☎37ページ         |
|            | 着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。                         | 着座センサーの項目をご覧ください。☎57ページ            |
| 便座が冷たくなった  | 便座に座ってから約1時間後に自動で便座ヒータが切れます。便座から離れると自動で便座ヒータが入ります。 | —                                  |

## 温風乾燥 (TCF386のみ)

| 現象           | 確認(原因)                           | 処置  |
|--------------|----------------------------------|---|
| 温風温度が低い      | 乾燥温度の設定が低くなっていませんか。              | リモコンの $\text{⑧}$ で調節してください。☎30ページ               |
| 温風乾燥が途中で止まった | $\text{⑨}$ を押してから約10分後に自動で止まります。 | もう一度 $\text{⑨}$ を押してください。☎29ページ                 |
|              | 着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。       | 着座センサーの項目をご覧ください。☎57ページ                         |
| 温風乾燥が全く動かない  | ウォシュレット本体がベースプレートからはずれていませんか。    | ウォシュレット本体を一度はずして、もう一度ベースプレートにセットし直してください。☎43ページ |
|              | 着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。       | 着座センサーの項目をご覧ください。☎57ページ                         |

## 脱臭

| 現象                       | 確認(原因)  | 処置   |
|--------------------------|---|--|
| 便座から立ち上がると脱臭の音が大きくなる     | はじめはオート(W-脱臭「入」)になっています。オート(W-脱臭は便座から立ち上がると強い吸込み力をアップさせて脱臭するように設定されています。    | —  |
| 脱臭が作動しない                 | 着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。  | 着座センサーの項目をご覧ください。☎57ページ                              |
|                          | ウォシュレット本体がベースプレートからはずれていませんか。   | ウォシュレット本体を一度はずして、もう一度ベースプレートにセットし直してください。☎43ページ      |
| あまりにおいがとれないときがあるまたは異臭がする | 脱臭フィルターが詰まっていますか。   | 脱臭フィルターを掃除してください。☎44ページ                              |
|                          | 市販の芳香剤や消臭剤などを置いていませんか。  | 脱臭フィルターの掃除をしてもにおいが気になる場合は、脱臭カートリッジの交換をおすすめします。☎58ページ |
| 脱臭が勝手に作動した               | 市販の芳香剤や消臭剤などを置いていますか。   | 市販の芳香剤や消臭剤などを使用するとウォシュレットの脱臭効果が低下したり、異臭がする場合があります。   |
|                          | 次のような場合、着座センサーが検知して、脱臭が作動することがあります。故障ではありません。<br>●掃除のとき ●ロータンクレバーを操作したとき など | —  |

## 節電機能

| 現象                    | 確認(原因)                                    | 処置 |
|-----------------------|---|----|
| おまかせ節電のスイッチを入れても節電しない | トイレをあまり使用しない時間帯を見つけるまで2~3日かかります。          | —  |
|                       | 同じ時間帯に週3回程度お使いになると節電しないことがあります。故障ではありません。 | —  |

故障かな? ! と思ったら



## 節電機能

| 現象          | 確認（原因）  | 処置  |
|-------------|---|---|
| 正しい時間に節電しない | 電源プラグを抜いたり、停電していませんか。                                   | その日は正常にはたらかない場合がありますが、翌日からは通常通りにはたらくようになります。                                |
|             | 電源プラグを抜いたり、停電したときにリモコンの電池交換をしませんでしたか。（設定時間がずれることがあります。） | リモコンの  または  を押し、もう一度設定しなおしてください。徐々に正しい時間に節電し直します。 <a href="#">☎36~38ページ</a> |
| 節電しなくなった    | リモコンの電池交換をしませんでしたか。（設定が消えることがあります。）                     | リモコンの  または  を押し、もう一度設定し直してください。 <a href="#">☎36~38ページ</a>                   |

## オート開閉

| 現象  | 確認（原因）   | 処置   |   |
|---|--|--|---|
| 便ふたが自動で開閉しない  | オート開閉が「切」になっていませんか。（「切」のときはリモコン  ランプが消えています。）                            | リモコンの  を押して、「入」にしてください。 <a href="#">☎49ページ</a>                 |   |
|   | ウォシュレット本体表示部の「センサー」ランプが点灯していますか。便器の正面以外のところに立っていませんか。                    | 便器の正面に立ってください。 <a href="#">☎33ページ</a>                          |   |
|   | 着座センサーや人体検知センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。                                      | 着座センサーの項目をご覧ください。 <a href="#">☎57ページ</a>                       |   |
|   | 市販品の便座・便ふたカバーを取り付けていませんか。便器の正面のドアや壁に飾り物をしていませんか。                         | 市販のカバーをはずしてください。飾り物の位置を変えてください。                                |   |
|   | 便ふたをリモコンや手で閉めませんでしたか。このときは、便ふたが繰り返し開閉しないようにしているため、約10秒間は自動で開きません。        | 便器から30cm以上離れて、10秒以上たった後に便器に近づくと自動で開きます。 <a href="#">☎33ページ</a> |   |
| <便ふたが開いているとき><br>便座に座った時間が約6秒以下の場合、便ふたは約5分後に自動で閉まります。 |  | —  |   |
|   | <便座・便ふたが開いているとき><br>便座・便ふたを開けた状態で、便器の前に立った時間が約6秒以下の場合、便ふたは約5分後に自動で閉まります。 |  | — |
|   | ウォシュレット本体表示部の「センサー」ランプが消灯していませんか。便器の正面に立っていると便ふたは自動で閉まりません。              | 便器から離れて約90秒お待ちください。 <a href="#">☎34ページ</a>                     |   |

|              |   |   |
|--------------|---|---|
| 便ふたが勝手に閉まる   | 座りかた、立つ位置、服の色、布地によって、着座センサーや人体検知センサーが検知しにくいことがあります。                 | 便座に深く腰掛けたり、立つ位置を変えたり、衣服を持ち上げ肌を検知するようにしてお使いください。 |
|              | 衣服で、着座センサーや人体検知センサーがおおわれていませんか。着座センサーや人体検知センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。 | 衣服またはゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。                      |
| 便ふたと便座が同時に開く | 便ふたと便座が同時に開く設定になっていませんか。  | 便ふたのみを開く設定にしてください。 <a href="#">☎49ページ</a>       |

## リモコン便座・便ふた開閉

| 現象                | 確認（原因）  | 処置                                      |
|-------------------|---|---|
| リモコンで便座・便ふたが開閉しない | リモコンの乾電池が消耗していませんか。（乾電池が消耗すると、リモコンのスイッチを押したとき、水勢ランプが約5秒間点滅（設定している位置のみ点灯）してお知らせします。） | 新しい乾電池に交換してください。 <a href="#">☎25ページ</a> |
|                   | リモコン送信部・受信部にゴミや水滴などの汚れがついていませんか。  | ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。                   |

## リモコン

| 現象                                   | 確認（原因）   | 処置  |
|--------------------------------------|--|---|
| リモコンで操作できない                          | 乾電池の  の方向をまちがえていませんか。  | 乾電池を正しく入れてください。 <a href="#">☎25ページ</a>                          |
|                                      | リモコン送信部・受信部が何かでおおわれていませんか。   | ぞうきんなどおおっているものを取り除いてください。                                       |
|                                      | リモコン送信部・受信部にゴミや水滴などの汚れがついていませんか。   | ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。   |
|                                      | 着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。   | 着座センサーの項目をご覧ください。 <a href="#">☎57ページ</a>                        |
|                                      | リモコンのスイッチを押したとき、リモコンの水勢ランプが約5秒間点滅（設定している位置のランプのみ点灯）していませんか。この場合は乾電池が消耗しています。 | 新しい乾電池に交換してください。 <a href="#">☎25ページ</a>                         |
|                                      | ウォシュレット本体がベースプレートからはずれていませんか。  | ウォシュレット本体を一度はずしてもう一度ベースプレートにセットし直してください。 <a href="#">☎43ページ</a> |
| リモコンの電池を取り替えた後タイマー節電、オート開閉などの設定が変わった | 電池を取り替えると設定が解除されることがあります。（例…オート開閉を「切」にしても「入」になる）                             | もう一度設定をやり直してください。   |
| 水勢ランプが1カ所のみ点滅している                    | 水勢ランプは、設定している位置を点滅（約5秒に1回）してお知らせします。詳しくは <a href="#">☎28ページ</a> をご覧ください。     | —   |
| 水勢ランプ全て（5カ所）が点灯または点滅する               | リモコンのスイッチを押したとき、リモコンの水勢ランプが約5秒間点滅（設定している位置のランプのみ点灯）していませんか。この場合は乾電池が消耗しています。 | 新しい乾電池に交換してください。 <a href="#">☎25ページ</a>                         |

## 着座センサー

| 現象   | 確認（原因）  | 処置  |
|--|---|---|
| 便座に座っていないのに、スイッチを押すとおしり洗浄や脱臭などが作動する        | 着座センサーがおおわれていませんか。着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。   | 着座センサーをおおわないようにしてください。 <a href="#">☎5ページ</a><br>ゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。 |
| 便座に座っているのに、おしり洗浄や脱臭などが作動しないまたは、オート開閉が作動しない | 座りかた、服の色、布地によって着座センサーが検知しにくいことがあります。衣服で着座センサーがおおわれていませんか。着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。      | 便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてお使いください。<br>衣服またはゴミや水滴などの汚れを取り除いてください。 |
| 便座が冷たいおしり洗浄などが作動しない                        | 市販品の便座・便ふたカバーを取り付けていませんか。市販品の便座・便ふたカバーを取り付けると着座センサーが長時間検知したままとなり便座ヒーターやおしり洗浄などが作動しなくなります。 | 市販のカバーをはずしてください。  |

## その他

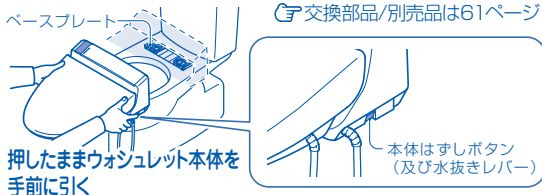
| 現象             | 確認（原因）                                | 処置  |
|----------------|---------------------------------------|---|
| ウォシュレット本体がガタつく | ウォシュレット本体を固定しているベースプレートのボルトがゆるんでいますか。 | ベースプレートのボルトをしっかりと締め直してください。                                   |
| 配管接続部から水漏れしている | 接続ナットがゆるんでいますか。                       | モンキーレンチで増し締めしてください。   |
| タンクに水が給水されない   | ボールタップ本体が傾いて浮玉がタンク壁などに当たっていませんか。      | 浮玉が当たらないようにボールタップ本体を取り付け直してください。 <a href="#">☎14、17、19ページ</a> |

# 脱臭カートリッジの取り替えかた

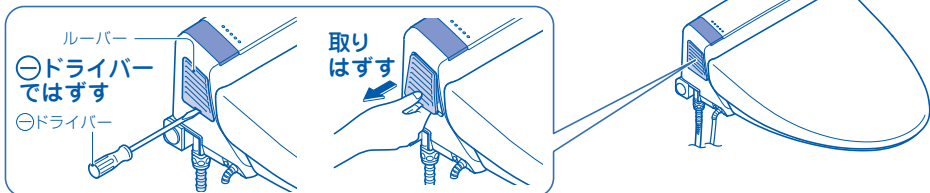
脱臭フィルターを掃除しても、まだにおいが気になる場合は、脱臭カートリッジの交換をおすすめします。

## 1 ウォシュレット本体を取りはずす

ウォシュレット本体右側の本体はずしボタン（及び水抜きレバー）を押したまま、ウォシュレット本体を手前に引いてください。



## 2 ウォシュレット本体左側のルーバーをはずす

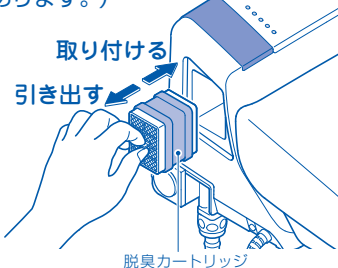


## 3 脱臭カートリッジの突起をつまんで引き出す

※脱臭カートリッジの黒粉が手についた場合は、すぐに手を洗ってください。  
(皮膚や目などに接触した場合、炎症を起こすおそれがあります。)

## 4 新しい脱臭カートリッジを右図のように取り付ける

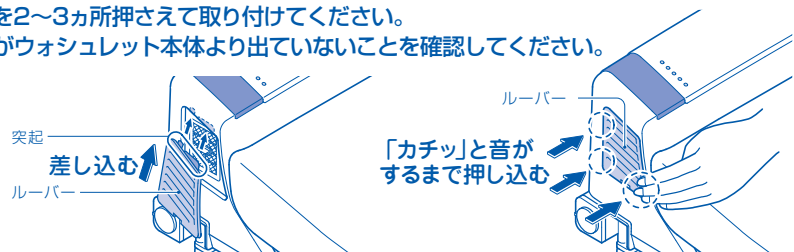
※脱臭カートリッジは確実に奥まで押し込んでください。



## 5 ルーバーを取り付ける

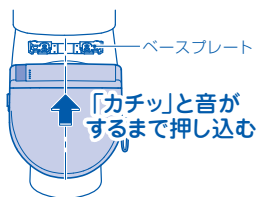
- ① ルーバーの突起をウォシュレット本体に差し込む
- ② 「カチッ」と音がするまでルーバーを押し込む

※ルーバーを2~3カ所押さえて取り付けてください。  
ルーバーがウォシュレット本体より出していないことを確認してください。



## 6 ウォシュレット本体を取り付ける

- ① ウォシュレット本体中心とベースプレートの中心を合わせる
- ② 便器面にウォシュレット本体をすべらせて、「カチッ」と音がするまで、確実に押し込む  
※ウォシュレット本体をベースプレートに確実に押し込まないとウォシュレットは作動しません。



# アフターサービス

修理を依頼される前に、「故障かな?!と思ったら」の項をご確認ください。

## 保証書

- 必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日から1年です。

## 補修用性能部品の最低保有期間

ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

## 部品交換について

無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO (株) の所有となります。

## 保証期間経過後 修理を依頼される時

お求めの販売店またはTOTOメンテナンス (株) 修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料で修理します。

## 保証期間中に修理を依頼される時

- もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めの販売店またはTOTOメンテナンス (株) 修理受付センターに修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼される時は必ず保証書をご提示ください。

## 連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名  
品番 (TCF...) …便ふたの裏をご覧ください。  
お買い上げ日 …保証書をご覧ください。
- 訪問ご希望日

【お客様の個人情報のお取扱い】  
お客様からお預りした個人情報は関連法令及び社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取り扱いします。  
詳しくはTOTOホームページ  
<http://www.toto.co.jp/>をご覧ください。

## 定期点検のおすすめ (有料)

- 逆流防止装置 (バキュームブレーカー、Oリング) は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。  
(水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。)
- 機能部品は、お買い上げ日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。  
なお、点検はTOTOメンテナンス (株) 修理受付センターにご依頼ください。
- 定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

お問い合わせ先  
安心・信頼の  
TOTOメンテナンス(株)  
修理受付センター

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>  
TEL ☎ 0120-1010-05  
FAX ☎ 0120-1010-02

受付: 年中無休 / 受付時間 8:00~19:00  
訪問修理: 年中無休 (一部地域を除く) / 営業時間 9:00~18:00  
※携帯電話 (PHSは除く) からのご利用は ☎ 0570-05-1010 (有料) へ

|        | 日付 |
|--------|----|
| お買い上げ日 |    |
| 1回目点検日 |    |
| 2回目点検日 |    |
| 3回目点検日 |    |

## 修理料金について [TOTOメンテナンス (株) 修理受付センターにご依頼の場合]

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料にて修理をさせていただきます。

標準修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料** で構成されています。

ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。



# 仕 様

| 項目                        |            | 内容  |
|---------------------------|------------|---|
| 定 格                       | 電 源        | 交流100V 50/60Hz  |
| 定 格                       | 消 費 電 力    | 417W  |
| 区 分                       | ※1         | 貯湯式   |
| 年 間                       | 消 費 電 力 ※2 | 183kWh (243kWh)   |
| 電 源                       | コ ー ド 長 さ  | 1.0m (漏電保護プラグ、アース線付)  |
| 洗 浄 装 置                   | 吐水量        | おしり洗浄 約0.35~0.90L/min (水圧0.2MPaのとき)<br>ビデ洗浄 約0.45~1.00L/min (水圧0.2MPaのとき) |
|                           | 吐 水 温 度    | 温度調節範囲 切、約30~40℃  |
|                           | ヒ ー タ 容 量  | 350W  |
|                           | タ ン ク 容 量  | 1.14L   |
| 安 全 装 置                   |            | 温度ヒューズ、温度過昇防止器、空焚き防止フロートスイッチ  |
| 逆 流 防 止 装 置               |            | バキュームブレーカー、逆止弁  |
| 温 風 乾 燥 装 置<br>(TCF386のみ) | 温 風 温 度 ※3 | 温度調節範囲 約40~59℃  |
|                           | 風 量        | 0.30m³/min  |
|                           | ヒ ー タ 容 量  | 350W  |
|                           | 安 全 装 置    | 温度ヒューズ  |
| 暖 房 便 座                   | 表 面 温 度    | 温度調節範囲 切、約28~35℃<br>(おまかせ節電時 約26℃)  |
|                           | ヒ ー タ 容 量  | 50W   |
|                           | 安 全 装 置    | 温度ヒューズ  |
| 脱 臭 装 置                   | 方 式        | O <sub>3</sub> 脱臭   |
|                           | 風 量        | 標準モード: 0.09m³/min<br>パワーモード: 0.16m³/min以上                                 |
| 給 水                       | 圧 力        | 最低必要水圧: 0.05MPa (流動圧)<br>最高水圧: 0.75MPa (静水圧)                              |
| 給 水                       | 温 度        | 0~35℃   |
| 周 囲                       | 使 用 温 度    | 0~40℃   |
| 製 品                       | 寸 法        | 幅425mm、奥行535mm、高さ180mm  |
| 製 品                       | 質 量        | TCF376: 5.5kg、TCF386: 5.7kg   |

※1 省エネ法 (2012年度基準) の区分  
 ※2 省エネ法 (2012年度基準) に基づいた測定値  
 ( ) 内は、タイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量  
 ※3 温風吹出口付近における当社測定点の温度  
 ※この製品は、日本国内専用製品です。

|  |   |
|--|---|
| <b>抗 菌</b> (※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接触れないと発揮されません。) |   |
| 抗 菌 効 果  | 製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。 |
| 抗 菌 加 工 部 位  | 暖房便座、便ふた、ノズルヘッド、リモコン(スイッチ)  |
| 抗 菌 剤 の 種 類  | 無機系 (銀)   |
| 抗 菌 性 能 持 続 性                                      | (社) 日本建材・住宅設備産業協会基準により確認  |
| 安 全 性  | (社) 日本建材・住宅設備産業協会基準により確認  |
| 禁 止 事 項  | 酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。   |
| 取 扱 注 意 事 項  | 抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。   |

# 交換部品 / 別売品

仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## 交換部品

|   |  |  |
|---|--|--|
| <b>脱臭フィルター</b><br>(品番:D45339R) <br>【希望小売価格¥30(税込¥32)】  | <b>給水フィルター付水抜栓</b><br>(品番:D43409Z) <br>【希望小売価格¥325(税込¥341)】   | <b>便座クッション</b><br>(品番:D57045-1R) <br>【希望小売価格¥30(税込¥32)】 |
| <b>便ふたクッション</b><br>(品番:D42165R) <br>【希望小売価格¥25(税込¥26)】 | <b>脱臭カートリッジ</b><br>(品番:TCA83-3R) <br>【希望小売価格¥1,200(税込¥1,260)】 |  |

## 別売品

### らくらくリモコン (TCF376用・・・TCA56) (TCF386用・・・TCA55)

※標準リモコンとの併設が必要です。(寸法:幅220mm 奥行25mm 高さ84mm)

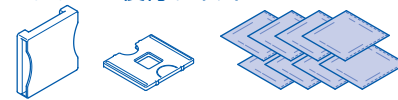
|  |  |
|--|--|
| <b>(TCA55)</b><br>希望小売価格<br>【 ¥8,000(税込¥8,400) 】  | <b>(TCA56)</b><br>希望小売価格<br>【 ¥7,500(税込¥7,875) 】  |
|--|--|

### フレグランスセット

芳香剤を置かなくても、トイレを使うときだけ自動でほのかに香ります。ケースを脱臭排気口に取り付けて、フレグランスオイルシートを入れたトレーを差し込みます。



#### フレグランス後付けキット



|        |   |
|--------|---|
| セット内容  | ケース ..... 1個<br>トレー ..... 1個<br>フレグランスオイルシート ..... 8枚                             |
| 品 番    | 野ばら...TCA167 真綿...TCA168<br>古都...TCA169 風鈴...TCA170<br>野ばら・真綿・古都・風鈴(各2枚)...TCA171 |
| 希望小売価格 | ¥1,800(税込¥1,890)  |

#### フレグランス補充キット

フレグランスオイルシートの取替セットです。必ず、専用のフレグランスオイルシートをお求めください。



後付けキットをご使用の方はこのトレーは使用しません。

|        |  |
|--------|--|
| セット内容  | トレー ..... 各1個<br>(フレグランス後付けキット用・オートフレグランス機能付)<br>フレグランスオイルシート ..... 8枚                 |
| 品 番    | 野ばら...TCA110R 真綿...TCA111R<br>古都...TCA112R 風鈴...TCA113R<br>野ばら・真綿・古都・風鈴(各2枚)...TCA114R |
| 希望小売価格 | ¥1,800(税込¥1,890)   |

### フレグランストレー



|        |              |
|--------|--------------|
| 品 番    | D42318       |
| 希望小売価格 | ¥110(税込¥116) |

商品のお問い合わせは  
TOTO(株) お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010  
FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間: 9:00~17:00  
(夏期休暇・年末年始を除く)

※携帯電話・PHSからのご利用は...093-951-2526(有料)へ  
インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

交換部品/別売品のご購入は  
TOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55  
FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間: 平日 9:00~18:00  
土・日・祝日 10:00~18:00  
(夏期休暇・年末年始を除く)

※携帯電話・PHSからのご利用は...093-952-8682(有料)へ

仕様 / 交換部品 / 別売品



重大事故防止のためのお願い

# 温水洗浄便座は電気製品です

～多くのお客さまが電気製品としての取り扱い、寿命を意識されていません～

故障したままのご使用や長年のご使用は、電気部品が劣化し発煙発火の恐れがあります

故障したまま使わないでください。

火災や感電、室内浸水の原因になります。異常に気づいたら、すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止し、販売店またはメーカーへご連絡ください。



定期的な点検をおすすめします。

安心してご使用いただくため、定期的な点検をおすすめします。また、長期間(10年以上)ご使用の温水洗浄便座は買い替えをご検討ください。使い勝手、機能性、省エネ性能も向上しています。販売店またはメーカーにご連絡ください。

安全にご使用いただくために

日ごろのご使用にあたり、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

便座や本体に小水や洗剤をかけないでください。故障や火災の原因になります。

酸性やアルカリ性の洗剤を使わないでください。内部の電気部品や金属を腐食させます。

電源プラグのほこりは取り除いてください。トラッキング<sup>※</sup>現象で火災の原因になります。

※トラッキングとは・・・電源プラグにたままったほこりと湿気により微小電流が流れ、火花が発生する。火花によりほこりが燃えて劣化するとトラッキング(電気の道)ができる。トラッキングの起きた電源プラグを使用し続けると、やがて大量の電流が流れるようになりショートし、発火する。

一般社団法人 温水洗浄便座工業会 <http://www.sanitary-net.com> 後援 経済産業省

## <お客様へ> ご愛用者登録のお願い

末永くご愛用いただくためにお客様情報の登録をお願いいたします。

ご登録いただいたお客様情報は製品安全に関する大切なお知らせや、暮らしに役立つ情報(新商品・イベントなどのご案内)の提供に、利用させていただきます。なお、お客様の個人情報は当社プライバシーポリシーに基づいて適切に管理、取り扱いさせていただきます。詳細はTOTOホームページをご覧ください。※登録方法は、以下の中から、1つお選びください。

### 携帯電話での登録

QRコード対応の携帯電話をお持ちの方は、商品にはり付けていますQRコードからアクセスしていただき、画面の案内に従って登録してください。

※携帯電話の通信料はお客様負担となります。※複数台登録が可能です。画面に従って登録してください。

※機種によりQRコードのはり付け位置が異なります。

※照明の明るさによって読み取りにくい場合があります。明るい時間帯での読み取りやQRラベルに携帯のライト等を当てることによって読み取りやすくなります。



### インターネットでの登録

TOTOホームページにアクセスし、アフターサポートメニューの「製品のご登録」より画面の案内に従って登録してください。

※複数台登録が可能です。画面に従って登録してください。

登録に関するお問い合わせは、下記へお願いします。

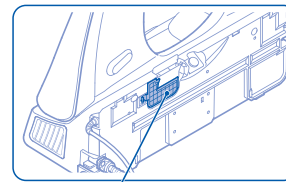
TOTO(株) ご愛用者登録相談室 TEL ☎ 0120-55-1172  
受付時間：平日 9:00～17:00(土・日・祝日・夏期休暇、年末年始を除く)

TOTO ホームページ <http://www.toto.co.jp/>

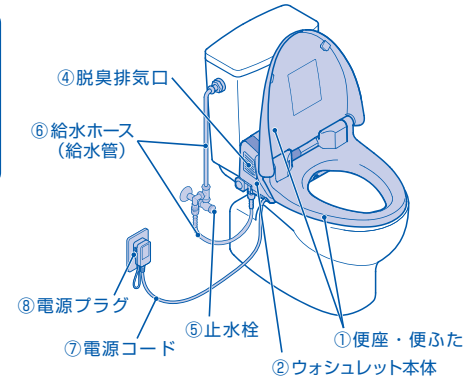
ときは  
こんな

# 定期的な点検

製品の長期間の使用に伴い生ずる劣化(経年劣化)により、安全上支障が生じるおそれがあります。経年劣化による重大事故を防止し、製品をより長く、安全・快適にお使いいただくために、お客様自身による以下の点検を実施いただきますようお願いいたします。



③脱臭フィルター



| 点検項目                               | 点検部位<br>(商品図を参照)                 | 具体的事象<br>(危害情報等)               | 点検目安  | 実施日(年/月/日) |   |   |
|------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------|-------|------------|---|---|
| ひび割れ・欠け・ガタツキ・<br>変色がありませんか?        | 便座・便ふた・<br>ウォシュレット本体             | ① ケガ、火災、<br>感電など               | 年1回以上 | /          | / | / |
|                                    |                                  |                                |       | /          | / | / |
| 傷み・はさみ込み・<br>つぶれ・折れ曲がりか<br>ありませんか? | 止水栓・<br>給水ホース(給水管)・<br>電源コード     | ⑤ 火災、感電、<br>水漏れなど              | 年1回以上 | /          | / | / |
|                                    |                                  |                                |       | /          | / | / |
| 電源プラグに<br>接触していませんか?               | 給水ホース(給水管)                       | ⑥ 火災、感電など                      | 年1回以上 | /          | / | / |
| 異常に熱かったり、<br>異常音・異臭が<br>ありませんか?    | 便座・ウォシュレット<br>本体・電源コード・<br>電源プラグ | ① やけど、火災、<br>② 感電、水漏れなど<br>⑦ ⑧ | 年1回以上 | /          | / | / |
|                                    |                                  |                                |       | /          | / | / |
| 正常に作動して<br>いますか?<br>(洗浄・脱臭・乾燥など)   | 便座・便ふた・<br>ウォシュレット本体             | ① ケガ、火災、<br>② 水漏れなど            | 年1回以上 | /          | / | / |
|                                    |                                  |                                |       | /          | / | / |
| ほこり付着が<br>ありませんか?                  | 脱臭フィルター・<br>脱臭排気口・<br>電源プラグ      | ③ やけど、<br>④ 火災など<br>⑧          | 月1回   | /          | / | / |
|                                    |                                  |                                |       | /          | / | / |
|                                    |                                  |                                |       | /          | / | / |
| 水漏れが<br>ありませんか?                    | ウォシュレット本体・<br>止水栓・<br>給水ホース(給水管) | ② 感電、水漏れなど<br>⑤ ⑥              | 年1回以上 | /          | / | / |